

平成24年度当初予算案

主要事業

福井県

～ 事業内容の見方について ～

1. 事業名称の先頭に

「**新**」とあるのは、24年度当初予算の新規事業です。

「**拡**」とあるのは、24年度当初予算において事業内容の拡充を行った事業です。

2. 項目の欄に

「(施策番号〇〇〇〇)」とあるのは、各種事業を体系的に整理するために付与した番号です。

(例 P1 ◇ふくいを本拠にグローバルシフト (施策番号1013))

目 次

福井新々元気宣言の実現

1 元気な産業

(1) 技術と戦略で勝ち抜く福井の産業	1
(2) 新しい方向をひらく農林水産業	9
(3) 観光とブランドを産業の柱に	17

2 元気な社会

(4) 日本のモデル「福井の教育」	25
(5) すぐれた医療と支えあいの福祉	30
(6) 若者のチャレンジと女性の活躍を応援	36
(7) 日本一の安全・安心(治安向上から治安実感へ)	39
(8) 豊かな環境、もっと豊かに	46

3 元気な県土

(9) 県土に活気の高速交通時代	52
(10) 原子力の安全対策を見直し信頼へ、研究開発で貢献	55

4 元気な県政

(11) 国体めざす県民スポーツ、生活のなかに楽しむ県民文化	57
(12) 「希望ふくい」のふるさとづくり	60

行財政構造改革	64
----------------	-------	----

<参考> 公共事業に関する予算	65
--------------------	-------	----

福井新々元気宣言の実現

1 元気な産業

予 算 額
[23 年度 6 月現計予算額]
(単位：千円)

(1) 技術と戦略で勝ち抜く福井の産業

◇ふくいを本拠にグローバルシフト(施策番号1013)

<海外進出支援>

官民が連携して設置した「ふくい貿易促進機構」の“商社機能”をさらに充実させるとともに、県立大学地域経済研究所と一体となった市場調査、人材育成など、県内企業のアジア進出を強力にバックアップします。

- | | |
|---|----------------------------|
| <p>⑫ ふくい貿易促進機構運営事業 (産業労働部産業政策課、地域産業・技術振興課)</p> <p>「ふくい貿易促進機構」における、現地の政財界人とのネットワークの強化や展示会・商談会の出展支援など、“商社機能”のレベルアップを図ります。</p> <p>① 海外ビジネスサポート拠点の運営(上海、香港、福井)
貿易促進マネージャー(上海)、アジア市場専門員の配置(福井)
企業支援ネットワークの構築、現地企業とのマッチング</p> <p>② ⑩「福井・中国貿易拡大会議(仮称)」の開催
中国、台湾の行政や経済界の要人との間で会議を開催
市場開拓に向けたプロジェクトに対する意見交換や人脈を生かした情報収集</p> <p>③ ⑩「福井産品応援者バンク(仮称)」の構築
中国、台湾企業の有力仕入れ責任者とのネットワーク化</p> <p>④ ⑫ 展示会、商談会への出展支援
⑫ 上海、香港の有力展示会への福井県ブースの設置
⑫ 台湾企業と連携した中国市場開拓のための技術商談会の開催
⑫ (社)福井県繊維協会による中国、ロシア展示商談会の開催支援
(社)福井県眼鏡協会による中国展示会等への出展支援 等</p> | <p>89,857
[76,394]</p> |
| <p>⑬ 県立大学によるアジアビジネスバックアップ事業 (総務部大学・私学振興課)</p> <p>県内企業のアジア進出を支援するため、県立大学地域経済研究所が東南アジア等、今後の販売市場の分析等を重点的に実施するほか、アジアビジネスに対応できる学生や企業人育成を支援する「アジア人材基金(仮称)」を設置します。</p> <p>事業内容 地域経済研究所によるアジア進出の判断材料となる情報調査・分析
アジア経済の専門家等によるセミナー、現地交流会の開催
「アジア人材基金(仮称)」による長期海外留学等に対する支援</p> <p>財 源 県立大学目的積立金等</p> | <p>—
[—]</p> |

◇新成長産業の創出と誘致(施策番号1012)

<成長産業の育成>

人材や研究費を集中投入し、本県の優位な技術を活用した研究開発・事業化のスピードアップを図ります。

㊦ 炭素繊維複合材量産化事業 (産業労働部地域産業・技術振興課) 87,234
[10,000]

炭素繊維複合材の量産・大型成形技術の確立に向けて、工業技術センターでの研究開発を加速させるとともに、民間企業がコンソーシアムを組んで行う共同研究を支援し、次世代自動車部材等への活用につなげます。

事業内容 工業技術センター研究開発 (56, 100千円)
民間企業による共同研究への助成 (30, 000千円)
補助対象 福井県次世代自動車事業化研究会、福井クールアース・次世代エネルギー産業化協議会の会員企業
補助率 2/3 (限度額20, 000千円)
事業期間 23～26年度
財源 特別電源所在県科学振興事業補助金
高速増殖炉サイクル技術研究開発推進交付金

㊦ 太陽光発電織物実用化事業 (産業労働部地域産業・技術振興課) 75,829
[27,000]

持ち運び可能な太陽光発電シート製造技術の確立に向けて、工業技術センターでの研究開発を促進するとともに、民間企業がコンソーシアムを組んで行う共同研究を支援し、世界初の太陽光発電テントやカーテンの事業化につなげます。

事業内容 工業技術センター研究開発費 (55, 829千円)
民間企業による共同研究への助成 (20, 000千円)
補助対象 e-テキスタイル製品開発研究会、福井クールアース・次世代エネルギー産業化協議会の会員企業
補助率 2/3 (限度額20, 000千円)
事業期間 23～25年度
財源 特別電源所在県科学振興事業補助金
高速増殖炉サイクル技術研究開発推進交付金

次世代技術製品開発支援補助金 (産業労働部地域産業・技術振興課) 53,069
[66,324]

環境エネルギー分野等の今後の成長分野への事業展開を目指す中小企業に対して、技術開発から試作品開発、商品開発、販路開拓までを一貫して支援します。

補助対象分野	補助率	補助限度額	補助件数	補助対象経費	補助期間
環境エネルギー分野 医療・福祉分野	2/3	1社あたり 10,000千円	4件	直接人件費 販売開拓費 原材料費 機械装置費等	1～2年
一般分野	1/2	1社あたり 5,000千円	2件		

事業期間 22～24年度

⑧ 眼鏡技術を活用した医療機器分野進出支援事業 (産業労働部地域産業・技術振興課)	1,074
チタンなどの難加工金属の加工技術等を今後成長が見込まれる医療機器分野に活用できるように支援し、産地の持続的な成長の実現につなげます。	[—]
実施主体 (社) 福井県眼鏡協会	
補助率 1/2	
事業期間 24～26年度	

<成長分野の企業誘致>

舞鶴若狭自動車道の全線開通に向け、二次電池などの環境・エネルギー関連産業やロジスティクスセンターなどの物流関連産業等の成長分野をターゲットに、戦略的な企業誘致を推進します。

東・西日本営業本部による戦略的企業誘致 (産業労働部企業誘致課)	1,614
産業団地、優遇制度および居住環境などの情報を、企業の求めに応じて速やかかつ効果的に提供するなど、誘致活動のレベルアップを図ります。	[1,213]

⑨ 企業立地促進補助金 (産業労働部企業誘致課)	588,655
県内に新たに立地、増設を行い、かつ正規雇用を行う企業の投資等に対して助成し、雇用の創出と地域産業の活性化に資する企業の誘致を積極的に進めます。	[506,711]
補助対象者 6社	
対象業種 先端技術産業、一般製造業、試験研究所、⑩ 物流関連産業	
補助対象経費 土地取得・造成費、建物建設費、機械装置整備費	
補助率 10～20%	

県内成長企業生産拠点拡大促進補助金 (産業労働部企業誘致課)	892,000
企業の県内での新たな設備投資や生産工場等の拠点化を市町と連携して支援することにより、県内企業の県外流出を防止し、雇用の確保・創出と地域産業の活性化を図ります。	[—]
補助対象者 県内での操業後10年を経過している企業 (3社)	
対象業種 先端技術産業、健康長寿産業	
補助対象経費 土地取得・造成費、建物建設費、機械装置整備費	
補助率 10～20%	
事業年度 22～25年度	
※ 交付限度額は、市町の交付額を限度とする。	

◇ 「これから100年企業」育成プロジェクト(施策番号1011)

＜中心市街地等の魅力向上＞

福井の強みである「食」を中心に、県外一流店で修業した料理人等の誘致や食関連店舗の集積、コミュニティ施設などを有する新たな商業ゾーンの形成を促し、商業の競争力強化と中心市街地等の魅力向上につなげます。

- | | |
|--|----------------------------|
| <p>⑧ ふくいの商業者魅力アップ支援事業 (産業労働部商業振興・金融課)</p> <p>飲食やファッションなどの県外一流店で修業した商業者の県内での起業支援や飲食業や観光地の宿泊業等に従事する者の県外一流店での修業支援を通して、県内商業者のレベルアップにつなげます。</p> <p>事業内容 ① 県外一流店修業者の県内起業支援
② 県外への修業支援</p> <p>補助内容 ① 出店費用 補助率1/3 (限度額500万円)
② 県外での修業支援金
(家賃相当額の1/2 限度額5万円/月 最大3年間)</p> <p>事業期間 24～26年度</p> | <p>12,400</p> <p>[—]</p> |
| <p>⑨ 中心市街地店舗等集積支援事業 (産業労働部商業振興・金融課)</p> <p>中心市街地の空き店舗への出店や事業所の開設を支援することにより、魅力的な店舗等の集積を図り、中心市街地の活性化につなげます。</p> <p>事業内容 ① 空店舗出店者への家賃補助
② 飲食店などエリア別誘致対象業種への重点支援
③ 「福井の食」を提供し積極的なPRを図る飲食業者への出店経費補助
④ オフィス開設者(従業員10名以上)への家賃補助</p> <p>補助内容 ① 県1/3 (市1/3) [限度額 坪3千円/月かつ6万円/月]
② 県1/2 (市1/3) [限度額 坪4.5千円/月かつ9万円/月]
③ 県1/3 (市1/3) [限度額 25万円/件]
④ 県1/3 (市1/2) [限度額 坪2千円/月かつ8万円/月]</p> <p>事業年度 24～26年度</p> | <p>13,416</p> <p>[—]</p> |
| <p>⑩ 新にぎわい商業ゾーン形成事業 (産業労働部商業振興・金融課)</p> <p>まちづくり会社や地域の商業者が行う高齢者等の交流施設の設置や買い物宅配サービスの提供などを支援し、地域のニーズを満たす新たな商業ゾーンの形成につなげます。</p> <p>事業内容 中心市街地において以下の3つの機能をいずれも実現する事業
① 生活提案機能(テント市の開催、買い物代行・宅配サービス等)
② 地域交流機能(高齢者サロン、育児相談・一時預かり保育等)
③ 快適空間機能(店舗等の外観統一、店舗のバリアフリー化等)</p> <p>補助率 県3/4 (施設整備 1/3、備品購入 1/2)</p> <p>実施主体 まちづくり会社、商工会議所、市町</p> <p>事業期間 24～26年度</p> | <p>14,224</p> <p>[—]</p> |

<制度融資の充実>

長引く円高など景気の先行きへの懸念を踏まえて、セーフティネット資金の融資枠を引き続き確保するとともに、前向きな資金を拡充し、企業の新たな設備投資や県外・海外への販路開拓を支援します。

セーフティネット資金の確保 (産業労働部商業振興・金融課) 8,045,150
 経営安定化資金、資金繰り円滑化支援資金の融資枠を引き続き確保し、売上減少など経営の安定に支障をきたしている中小企業者の資金繰りを支援します。 〈債務負担行為〉
〈55,184〉
 経営安定資金 [11,330,935]

〔金融機関への預託金40億円、保証料補給金45,150千円〕

融 資 枠 200億円
 融資限度額 8,000万円
 資金用途 運転資金、設備資金
 融資期間 7年以内
 融資利率 年1.3% (セーフティネット保証付きの場合、年1.2%)
 保証料補給 セーフティネット保証を利用した借入の場合、保証料の1/3を軽減

資金繰り円滑化支援資金〔金融機関への預託金40億円〕

融 資 枠 200億円
 融資限度額 8,000万円
 資金用途 既往借入金の借換え等のために必要な資金
 融資期間 10年以内
 融資利率 年2.0% (セーフティネット保証付きの場合、年1.7%)

※セーフティネット保証：特に業況の厳しい中小企業に対する特別保証

産業活性化支援資金の拡充 (産業労働部商業振興・金融課) 1,400,000
 産業活性化支援資金 (融資枠70億円) [1,400,000]

新分野進出や新商品の開発などにより、経営をレベルアップさせるための資金の円滑な調達を支援します。

貸付区分 ① 経営活性化支援分
 ② 新事業展開等支援分
 ③ ㊦ 県外・海外販路開拓分

貸付限度額 1億5千万円 (運転資金8千万円)
 貸付期間 設備資金15年以内、運転資金7年以内 (据置1年以内)
 貸付利率 1.3%~2.0%

㊦ **産業活性化支援資金 (設備資金) 利子補給** (産業労働部商業振興・金融課) —
 新事業への展開など経営のレベルアップを図る中小企業の設備資金に対して引き続き利子補給を行い、設備投資と雇用を促進し県内経済の活性化につなげます。 〈債務負担行為〉
〈67,358〉

対 象 産業活性化支援資金利用企業のうち新たに常用労働者を2名以上 (ただし、小規模企業者は常用労働者数の減少を伴わない) 雇用する企業

支援内容 年1%の利子補給 (借入時から3年間)

対象期間 24年4月~25年3月末

<小規模企業への支援強化>

小規模企業に対する巡回訪問や相談窓口の充実、経営向上セミナーの開催など、地域を支える小規模企業を県や産業支援機関が連携して強力に支援します。

小規模企業支援体制強化事業 (産業労働部産業政策課)	2,800
厳しい経営環境に直面している小規模企業に対し、商工会議所等の支援機関が連携して支援する体制を強化し、小規模企業の販路開拓等を促進します。	[2,800]
事業内容 経営支援を受けていない小規模企業に対する巡回訪問 1日小規模企業支援室の開催 経営力向上セミナー、広域ビジネス交流会の開催	
実施主体 商工会議所、商工会	
事業期間 23～24年度	

小規模事業者経営改善貸付(マル経資金) 利子補給 (産業労働部商業振興・金融課)	—
日本政策金融公庫による小規模事業者経営改善貸付に対して、引き続き利子補給を行い、小規模事業者の借入れ負担の軽減を図ります。	〈債務負担行為〉 〈30,000〉
小規模事業者経営改善貸付(マル経資金)	
融 資 枠 30億円	
融資限度額 1,500万円	
資金使途 設備資金および運転資金	
融資期間 設備資金 10年以内 運転資金 7年以内	
融資利率 1.85%	
支援措置 年0.5%を県が利子補給(対象は24年度の借入分とし、借入時から2年間利子を補給)	
事業期間 24年度	

<県内産業の元気再生>

県内企業の新分野進出や新商品開発などのチャレンジを支援し、競争力のあるふるさと産業の維持、発展につなげます。

ふるさと企業育成ファンド事業 (産業労働部産業政策課、地域産業・技術振興課)	—
県内金融機関と連携して創設したファンドを活用し、県内中小企業の新分野進出や優秀な人材確保を支援します。	[10,000,000]
事業内容 ① 新分野展開スタートアップ支援事業	
既存事業の経営資源を活用した多角化や事業転換への助成	
補助率 2/3	
補助限度額 1,000万円	
② ものづくり人材育成修学資金貸与事業	
県内ものづくり企業へ就職を希望する理工系大学院生(年間20名)に月額6万円を貸与(県内企業に継続して7年勤務した場合返還免除)	
財源内訳 県20億円 民間金融機関80億円	
事業期間 23～33年度	

<p>㊦ ふくいの逸品創造ファンド事業 (産業労働部産業政策課)</p> <p>中小企業等による地域資源を活用した商品開発や販路開拓を応援し、地域産業の活性化を図ります。</p> <p>事業内容 ふくいの地域資源活用事業ブラッシュアップ支援事業</p> <p style="margin-left: 20px;">㊦ 産業支援機関によるチャレンジ企業創出支援事業</p> <p style="margin-left: 20px;">㊧ 地域資源等を活用した新商品の開発および販路開拓支援事業</p> <p style="margin-left: 20px;">小売店との連携による福井ブランドめがね販売モデル事業</p> <p style="margin-left: 20px;">企業連携による繊維産地競争力強化モデル事業</p> <p style="margin-left: 20px;">農商工連携による新事業創出支援事業</p> <p>補助率 1/2～2/3</p> <p>財源内訳 県10億円 国40億円</p> <p>事業期間 19～29年度</p>	<p>—</p> <p>[—]</p>
--	-----------------------

<p>㊦ 伝統的工芸品発信力強化事業 (産業労働部地域産業・技術振興課)</p> <p>大手文具店等との商談会の開催や「食」イベントなどを活用して、県内伝統的工芸品の情報を幅広く発信するとともに、特に生産額の減少幅の大きい越前焼における芸術性の高い優秀な技能者の養成や新たな製品開発を支援するなど、県内伝統的工芸品の産地の振興につなげます。</p> <p>事業内容 ① 越前漆器山車展示施設整備</p> <p style="margin-left: 20px;">② 越前焼技能者の技能向上と新たな製品の開発支援</p> <p style="margin-left: 20px;">③ 大手文具店等と連携した伝統的工芸品の商談会開催と商品開発</p> <p style="margin-left: 20px;">④ 「食」のイベントを活用した情報発信、販売促進</p> <p>実施主体 ① 越前漆器協同組合</p> <p style="margin-left: 20px;">②、③、④ 県</p> <p>事業期間 24～26年度</p>	<p>11,408</p> <p>[—]</p>
--	----------------------------

◇若者に雇用と所得を (施策番号1014)

<産業人材の育成>

熟年技能者の優れた技術の若者への継承やさらなる技能の向上を促すとともに、優秀な若者の県内での円滑な就職・定着を促進し、次世代のふるさと産業を支える人材を確保・育成します。

<p>㊦ 技能「後継者」育成支援事業 (産業労働部労働政策課)</p> <p>熟年技能者の雇用を確保しながら、若手従業員の新規雇用を進める小規模製造事業者を支援し、熟年技術者から若手への優れた技能の継承を促進します。</p> <p>対象企業 60歳以上の熟練技能者(技能検定1級相当)を継続雇用し、かつ若手従業員(40歳未満)を新たに雇用する従業員20人未満の製造業者</p> <p>補助内容 新規雇用者の年間給与支給額の1/2(上限100万円)</p>	<p>20,204</p> <p>[—]</p>
<p>㊦ 若年技能者能力アップ支援事業 (産業労働部労働政策課)</p> <p>各種技能競技大会の開催や技能五輪大会への参加等を支援し、次世代を担う若年技能者のレベルの向上とさらなる技能の研鑽を奨励します。</p> <p>補助内容 ① 旋盤などの工業系、日本料理などの料理系の技能競技大会の開催</p> <p style="margin-left: 20px;">② 技能五輪全国大会等参加者費用の助成</p> <p>補助対象 ① 技能大会を開催する組合・団体</p> <p style="margin-left: 20px;">② 技能五輪全国大会等に参加する個人・企業</p> <p>補助率 ① 県1/2 (職業能力開発協会1/4 各団体1/4)</p> <p style="margin-left: 20px;">② 県10/10</p>	<p>3,046</p> <p>[—]</p>

<p>㊦ 若者就職支援センター（ジョブカフェ）運営事業（産業労働部労働政策課）</p> <p>若者就職支援センター（ジョブカフェ）において、就職前の就業体験と就職後の定着支援を一体的に実施し、若者の早期離職の抑止を図ります。</p> <p>事業内容 ㊦ インターンシップの実施 ㊦ 若者就業サポート事業の実施 ㊦ 新入社員フォローアップ研修会・交流会の開催 キャリアアドバイザーによるカウンセリング、就職情報の収集、提供 就職応援セミナーの開催 等</p> <p>財 源 電源交付金</p>	<p>124,093</p> <p>[116,652]</p>
--	---------------------------------

<p>ふるさと企業人材確保支援事業（産業労働部労働政策課）</p> <p>魅力ある県内企業の情報を学生とその保護者に提供し、県内企業への就職促進につなげます。</p> <p>事業内容 ふるさと企業魅力発見フェアの開催 開催時期 25年1月（県外学生の帰省時期に合わせて開催） 参加学生 約1,600人 参加企業 約200社</p>	<p>4,585</p> <p>[4,585]</p>
---	-----------------------------

<雇用の確保>

雇用基金等を最大限活用して、離職者の雇用や再就職に向けた訓練の機会を確保します。

<p>離職者等能力開発推進事業（産業労働部労働政策課）</p> <p>離職者を対象とした職業訓練を充実し、再就職に向けた資格取得や能力向上を支援します。</p> <p>事業内容 介護・福祉等成長分野の訓練コースなど、民間教育訓練機関での座学訓練と企業での実習を組み合わせた職業訓練 55コース 960名</p>	<p>305,538</p> <p>[285,224]</p>
---	---------------------------------

<p>緊急雇用創出事業臨時特例基金事業（産業労働部労働政策課）</p> <p>学卒の未就職者や離職した非正規労働者、中高年齢者等に対して、次の雇用まで短期の雇用・就業機会を創出する事業を実施します。〔1,000人分の雇用創出〕</p> <p>事業内容 1年以内の直接雇用または民間への委託事業〔9.0億円〕 市町に対する補助（補助率10/10）事業〔5.2億円〕</p> <p>事業期間 20～24年度</p> <p>財 源 緊急雇用創出事業臨時特例基金</p>	<p>1,416,646</p> <p>[3,812,206]</p>
---	-------------------------------------

(2) 新しい方向をひらく農林水産業

◇農業から「食料産業」へ(施策番号1021)

<福井米の品質向上>

他産地との競争が激化する中で、福井米の品質向上を図り、産地間競争に勝ち残るブランド力のある米づくりを進めます。

おいしい福井米生産体制整備事業 (農林水産部水田農業経営課)	479,553
消費者に選ばれる福井米の生産に向けて食味の向上を図るとともに、食味検査に基づいた区分集荷や品質向上のための施設整備を支援し、福井米の評価向上を図ります。	[463,135]
事業内容 ① 良食味米の生産に必要な機械の導入 ② 乾燥機や籾摺機等カントリーエレベータの施設整備	
実施主体 ① 集落営農組織、認定農業者 ② J A	
補助率 ① 県1/3 ② 県1/2	
事業期間 23～25年度	

水田農業活性化事業 (農林水産部水田農業経営課)	222,000
農地の集積を進め、効果的で安定的な農業経営が継続して行える生産構造を確立します。	[242,620]
事業内容 経営規模の拡大、新規に集落営農を行う経営体への機械等の導入	
実施主体 認定農業者、集落営農組織	
補助率 県1/3	
事業期間 23～25年度	

<園芸生産の拡大>

企業的な経営体への転換などにより、22年度に120億円であった園芸産出額を26年度に150億円に拡大します。

企業的園芸参入支援事業 (農林水産部園芸畜産課)	235,050
新たに企業的園芸を目指す農業生産法人や、市町の承認を得て新規参入する一般法人の施設整備等に支援し、園芸生産の拡大を図ります。	[73,864]
実施主体 新規参入する農業生産法人、一般法人	
補助率 産出額3千万円以上 県1/3 産出額6千万円以上 県1/2	
事業期間 23～28年度	

新 オールシーズン園芸モデル育成事業 (農林水産部園芸畜産課)	105,550
嶺南地域においてヒートポンプを活用した大規模園芸施設の整備を支援し、環境にやさしい農業の実践とミディトマトの産地化を図り、県内外へ販売を拡大していきます。	[—]
事業内容 ミディトマトの周年出荷型園芸施設の整備支援	
補助率 県1/2	
事業期間 24～25年度	
財源 共生交付金	

水田活用大規模園芸事業 （農林水産部園芸畜産課）	37,975
水田を活用してキャベツ、カボチャなど露地野菜の大規模生産を行い、水稻中心であった集落営農組織等に園芸を導入し、経営体の強化を図ります。	[20,400]
事業内容 露地野菜の大規模生産実践圃の設置 10箇所	
事業期間 23～28年度	
「福井うめ」の里再生事業 （農林水産部園芸畜産課）	44,320
多収性品種への改植や加工・複合部門の強化により、産地を担う梅専業農家の育成と販売を促進し、「福井うめ」の里を再生します。	[68,622]
事業内容 多収性品種への改植、加工部門拡大に向けた整備	
実施主体 営農集団、認定農業者	
補助率 県1/2	
事業期間 23～25年度	
㊦ 越前水仙産地担い手育成事業 （農林水産部園芸畜産課）	3,930
越前水仙の担い手の高齢化に対応し、改植後の優良農地を担う新規農家を育成するとともに、省力化に必要な施設・機械等の整備を支援し、安定した出荷と産地の持続的な発展を図ります。	[—]
事業内容 新規農家による安定出荷に必要な施設の導入等	
補助率 県1/3	
集落単位での新たな担い手の育成支援	
補助率 県1/2	
ふるさと知事ネットワーク参加県の直売所等における販売促進	
事業期間 24～26年度	
園芸産地総合支援事業 （農林水産部園芸畜産課）	118,400
施設園芸や加工用野菜の生産に必要な施設整備、JA等が行う共同利用施設の新設・高度化に助成し、園芸作物の生産と販路の拡大を図ります。	[225,120]
事業内容 新たな施設園芸の実施、加工用野菜の生産、共同利用施設の高度化	
補助率 県1/3（営農集団、JA等2/3）	
契約栽培産地化に向けた施設整備等	
補助率 県1/2、1/3（営農集団等1/2、2/3）	
事業期間 21～26年度	
<農林漁業者の所得向上>	
意欲のある農林漁業者が行う加工品の開発や販売活動を支援し、農林漁業者の所得の向上と農山漁村全体の活性化を図ります。	
㊦ 6次産業化推進事業 （農林水産部販売開拓課）	35,980
6次産業化を進める認定農業者や漁業者グループ等を支援し、農林漁業者の所得の向上と農山漁村全体の活性化を推進します。	[29,320]
事業内容 6次産業化を進める際に必要な機器整備への支援	
補助率 県1/2	
㊦ 農林漁業者と流通業者との商談の場の設置とPR活動への支援等	

<p>㊦ 畜産経営安定化支援事業（農林水産部園芸畜産課）</p> <p>従来からの畜産業への支援に加え、新たに養蜂業への新規参入者等を支援するとともに、意欲のある農家の施設整備等に助成し、畜産経営の安定化を進めます。</p> <p>事業内容 新規就農者や経営継承者の研修期間中の家賃 補助率 県1／2</p> <p>畜舎、堆肥舎等の施設整備（飼養頭羽数または生産量1.2倍以上の拡大） 補助率 県1／3</p> <p>畜産物等の加工開発、商品化や販路拡大 補助率 県1／2</p> <p>事業期間 23～26年度</p>	<p>16,299 [15,927]</p>
--	----------------------------

◇暮らしとともに地域農業（施策番号1022）

<農村地域の活性化>

国の新たな制度を活用して新規就農者の確保・育成を図るとともに、都市と農村の交流や地域資源の活用により農村の活性化を図ります。

<p>㊦ 新規就農者支援事業（農林水産部園芸畜産課）</p> <p>新規就農希望者に対し農家での研修や就農後の経営安定を支援し、次代を担う農業者の育成、確保を図ります。</p> <p>事業内容 ㊦ 青年就農給付金の給付 国の新たな新規就農対策に基づき、45歳未満の新規就農者に対し、就農給付金を給付 補助率 国10／10</p> <p>就農奨励金の給付 国の青年就農給付金の対象とならない45歳以上60歳未満の新規就農者に対し、就農奨励金を給付 補助率 県1／2（市町1／2）</p> <p>草刈機等小農具の整備支援（45歳以上60歳未満の新規就農者） 補助率 県1／4（市町1／4）</p>	<p>75,767 [45,306]</p>
--	----------------------------

<p>農のある生活応援実践事業（農林水産部農林水産振興課）</p> <p>子どもから大人までが農に触れあえる場を提供するとともに、都市と農村がともに支えあう交流支援型農業の仕組みづくりを支援します。</p> <p>事業内容 農産物の購入や農作業の手伝いなどを通じて都市と農村が支えあう「ふるさとワークステイ」への支援 農業とふれあうことができる体験交流型農園の開設支援 交流活動をコーディネートする都市農村交流員の配置（中山間地域土地改良施設等保全基金）</p> <p>実施主体 市町、地域住民等の団体 補助率 県1／2（実施主体1／2）</p>	<p>36,717 [44,560]</p>
---	----------------------------

<p>⑧ 地域を活かす特産品振興事業（農林水産部園芸畜産課、県産材活用課）</p> <p>地域の資源である特産品を伝統技術の伝承により再興し、地域の活性化を図ります。</p> <p>事業内容 特産品の商品開発に向けた調査や施設整備などへの支援</p> <p>補助対象 若狭町のくず、高浜町の竹、大野市のオウレン等の特用林産物</p> <p style="padding-left: 2em;">⑨ あわら市の茶、福井市のナツメ等の地域工芸作物</p> <p>実施主体 地域で活動を行う団体</p> <p>補助率 県1/2 （市町1/10 実施主体2/5）</p>	<p>3,730 [900]</p>
--	------------------------

<p>⑨ 鳥獣害のない里づくり推進事業（部局連携：農林水産部農林水産振興課、安全環境部自然環境課）</p> <p>金網柵等の整備を支援するとともに、有害鳥獣の捕獲対策を強化します。さらに、地域ぐるみでの対策の強化や山ぎわの作業道を整備し、地域住民が山に入る運動を進めるなど、総合的な対策を実施します。</p> <p>実施主体 県、市町、各市町鳥獣害対策協議会等</p> <p>事業内容 金網柵等の整備への支援</p> <p style="padding-left: 2em;">金網柵（123km）補助率 国1/2</p> <p style="padding-left: 2em;">ネット柵（29km）補助率 県1/2（市町1/6 地元1/3）</p> <p style="padding-left: 2em;">電気柵（10km）補助率 県1/3（市町1/6 地元1/2）</p> <p>有害鳥獣捕獲檻整備および捕獲経費への支援</p> <p style="padding-left: 2em;">補助率 県1/2 （市町1/2）</p> <p>獣肉料理の普及促進</p> <p>⑩ 山ぎわ緩衝帯作業道整備事業</p> <p style="padding-left: 2em;">山ぎわでの作業道設置による低コストな獣害対策モデル事業の実施</p> <p style="padding-left: 2em;">地域ぐるみでのサルの追い払い活動の実証</p> <p style="padding-left: 2em;">鳥獣との共生を学ぶ自然環境教室の開催</p> <p>財 源 電源交付金、中山間地域土地改良施設等保全基金等</p>	<p>937,505 [1,085,993]</p>
---	--------------------------------

<優良農地の保全>

農家と土地持ち非農家等の協働など、地域住民が一体となって活動し、優良な農地を保全します。

<p>地域農業サポート事業（農林水産部農林水産振興課）</p> <p>農家、アグリサポーター（地域住民）、農業ボランティア、都市住民、各種団体等の相互扶助精神を活かして、農地の集積が困難な中山間地域や都市近郊地域における農作業等を応援し、農地の保全および地域の活性化を図ります。</p> <p>事業内容 市町に農業サポートセンターを設置し、地域マネージャーを配置</p> <p style="padding-left: 2em;">農作業の支援活動等に対する助成</p> <p style="padding-left: 2em;">アグリサポーター（地域住民等）による農作業の受託</p> <p style="padding-left: 2em;">農業ボランティアの導入や機械の貸出 等</p> <p>補助率 県1/2 （市町1/2）</p> <p>事業期間 23～26年度</p>	<p>67,318 [66,992]</p>
---	----------------------------

コミュニティ林業支援事業 （農林水産部県産材活用課）	14,500
集落を単位とした組織化を図ることにより、集落の所有者が協力しながら、計画的、効率的な木材生産を行い、山ぎわの景観保全など総合的に森林整備を進めます。	[14,500]
事業内容 境界確認や木材生産計画等を進める地域木材生産組合の設立・活動支援 伐採した木材をストック、選別するための土場等の整備 集落景観の向上や獣害対策のための下枝払い	
補助内容 1, 450千円/集落	
実施地区 10集落	
事業期間 22～24年度	
ふくいブランド材供給拡大事業 （農林水産部県産材活用課）	10,917
県内産スギ材の良さを発揮する天然乾燥により生産される部材を「ふくいブランド材」と位置付け、利用拡大のための安定供給体制の確立を図ります。	[3,753]
事業内容 スtockヤードまでの運搬経費への助成（2,700円/m ³ ） 簡易測定機による強度明示経費への助成（750円/m ³ ）	
事業期間 22～26年度	
㊦ 緊急森林整備事業 （農林水産部県産材活用課、森づくり課）	631,434
山ぎわ集落の間伐や今後の利用間伐に向けた作業道の整備等を進め、森林整備をさらに促進します。	[582,881]
事業内容 山ぎわ集落間伐促進事業 事業内容 境界測量、作業道整備、間伐等を一体的に推進 公的分収林緊急整備事業 事業内容 県有林等の作業道等の整備 間伐材加工施設整備事業 事業内容 間伐材の利用のための機器や加工施設等の整備を支援 補助率 県1/2	
㊧ 現場技能者育成強化事業 事業内容 森林施業士が木材生産作業に必要な技能講習の受講を支援	
事業期間 21年度～26年度	
財源 緊急森林整備基金（国10/10）	
㊨ 福井県型森林環境税による森林環境の整備 （農林水産部県産材活用課、森づくり課）	222,844
災害に強く美しい森林の整備を推進するとともに、県民が木に親しめる機会を提供し、県民共通の財産である森林の大切さを普及啓発します。	[236,439]
事業内容 ㊦ 間伐材の搬出拡大に対する助成 間伐材のうち採算性に劣る木材の搬出への支援 ㊧ 流木災害を防ぐ森づくりの推進 溪流沿いにある倒木や根が浮き上がった危険木等の伐採撤去 県産材を活用した住宅の取得、リフォームに対する助成 景観を阻害する不用木等の除去など	

◇おいしく割安な若狭・越前の地魚(施策番号1024)

<県産水産物の消費拡大>

県民が身近に地魚を購入できる機会を増やすなど、県産水産物の販売活動を強化するとともに、福井の魚のブランド化を推進します。

㊦ 越前・若狭のさかな販売力強化支援事業(農林水産部水産課) 26,823
[21,344]

鮮魚から加工品まで県産水産物の流通販売体制を強化し、漁家所得の向上を図ります。

- 事業内容 「今朝獲れ市」の実施に対する支援
 若狭のサバの供給体制の強化
 水産加工品消費拡大キャンペーンの実施
 未利用魚等を活用した加工品の開発に対する支援
 水産会館における地魚の情報発信
 ㊧ 旬の地魚テント市の開催
 ㊨ 直売所における地魚の販売への支援

補助率 県1/2
 事業期間 22～26年度

「若狭ふぐ」ブランド力強化事業(農林水産部水産課) 2,116
[2,271]

若狭ふぐの県内外への販売活動を支援して消費拡大、販売価格の向上を図り、ブランド化を推進します。

- 事業内容 生産者の顔写真入りシールの商品への添付等
 実施主体 福井県海水養魚協会
 補助率 県1/2
 嶺北地区の百貨店における若狭ふぐの試食販売
 関西地区における若狭ふぐのPR

事業期間 23～25年度

<地魚の安定供給>

鮮度や品質に優れた水産物の安定供給と漁場環境の保全を進め、漁業者の経営力の強化を図ります。

県産水産物付加価値向上事業(農林水産部水産課) 102,900
[92,700]

漁業者が漁協等と連携して実施する鮮度や商品力の向上に必要な設備等の導入を支援し、県産水産物の魅力を高め、販売額を増やします。

- ソフト事業 事業内容 船上での活〆(かつじめ)など鮮度向上対策への支援
 補助率 漁獲量に応じ定額(100千円～2,500千円)
 実際の商品力アップの成果により15%まで加算
 事業期間 22～24年度
 ハード事業 事業内容 意欲ある漁業者や漁協に対する設備の導入支援
 補助率 海水滅菌・冷却装置など高鮮度流通機器
 県1/2 (漁協等1/2)
 省エネエンジン 県1/3 (漁業者2/3)
 事業期間 22～26年度
 財源 電源交付金、共生交付金

豊かな藻場・浅場保全対策事業 （農林水産部水産課）	7,513
水産資源の保護や水質浄化の役割を果たす沿岸の藻場や浅場（浅い海辺）を、地域住民の参加により保全する活動を支援します。	[7,513]
事業内容 県、市町、漁業団体等が実施する地域活動指針の策定 藻場の清掃や母藻の設置等地域の実施する活動への助成	
補助率 県1/4（国1/2 市町1/4）	
事業期間 22～26年度	

◇食卓に「福井の食」（地産地消、地産外商）（施策番号1025）

<県外販売の強化>

福井県が誇る自慢の県産農林水産物を全国にアピールし、県外での販売を強化します。

「地産外商」フードビジネス推進事業 （農林水産部販売開拓課）	23,617
マーケティング、営業活動、販路拡大、広報宣伝を含めた総合的なフードビジネスを展開し、「地産外商」を推進します。	[29,863]
事業内容 インターネット通販サイトに県の特設ページを開設 首都圏で有名シェフによる県産食材を使用した料理教室を開催 ふるさと知事ネットワーク参加県の都内アンテナショップにおける相互販売や学校給食の交流を実施	
事業期間 23～26年度	

㊦ 福井県産米販売強化事業 （農林水産部販売開拓課）	19,246
特別栽培米などのこだわり米の登録制度を設けて販路を拡大するとともに、福井米の販売促進活動を支援し、福井県産米の販売を強化します。	[30,000]
事業内容 ㊦ 有機栽培、特別栽培によるこだわり米の登録制度の創設 ㊦ こだわり米のPR活動への支援 実施主体 登録したこだわり米の生産者 補助率 県1/2 全国に向けた新米販売キャンペーンへの支援等 実施主体 福井県経済農業協同組合連合会 補助率 県1/2	

<食育・地産地消の推進>

安全で安心な農産物を生産するとともに、学校における県産農林水産物の使用を拡大し、食育・地産地消を推進します。

㊦ 地場産給食推進事業 （農林水産部販売開拓課）	9,469
学校給食への地場産食材の供給を拡大し、子どもたちに安全でおいしい地場産給食を食べてもらい、地産地消を推進します。	[7,236]
事業内容 給食関係者、生産者、流通事業者による生産拡大会議の実施 コシヒカリ・イクヒカリ学校給食への支援 ㊦ 新たに学校給食へ生産物を提供する生産者の施設整備を支援 補助率 県1/3	

- ④ 農産物安全・安心推進事業（農林水産部農林水産振興課） 14,396
[16,309]
- 県産農産物の生産工程の適正管理を推進し、安全性を確保、公表するとともに、登録農薬数が少ない地域特産物への農薬の適用を拡大し、生産量を拡大します。
- 事業内容 生産工程を適正管理する指導者の育成
農作物の残留農薬検査の実施
- ⑤ 地域特産物へ適用が可能な農薬を拡大するための薬効・薬害試験の実施
対象作物 ラッキョウ、ナツメ、水仙、一寸ソラマメ

（３）観光とブランドを産業の柱に

◇観光を福井のリーディング産業へ（施策番号1031）

<観光地の魅力アップ>

26年度の北陸新幹線金沢駅開業や舞鶴若狭自動車道全線開通に伴う効果を最大限活かせるよう、まち歩き観光や二次交通など、ハード・ソフト両面から県内観光地の魅力アップを急ぎます。

- ⑥ 観光まちなみ魅力アップ事業（観光営業部観光振興課） 24,645
[—]

嶺南地域など伝統的まちなみを活かした観光地づくりを市町等と進めるとともに、地元食材を活用したメニューの開発等を支援します。

- 事業内容 嶺南地域およびあわら温泉周辺地域の観光まちなみ整備支援
候補エリア：小浜西組、三方五湖周辺、敦賀港周辺、あわら温泉周辺
- ① 観光まちづくりへの支援
- | | | |
|--------|-----|--|
| 実施主体 | 市町 | |
| 計画策定 | 補助率 | 県2/3（1市町あたり1,000千円限度） |
| まちなみ整備 | 補助率 | 25～26年度
県4/10（国4/10 市町2/10）
27～29年度
県3/10（国4/10 市町3/10） |
- ② 観光魅力づくり活動への支援
- | | |
|------|----------|
| 実施主体 | 市町、観光団体等 |
| 補助上限 | 5,000千円 |
| 補助率 | 県1/2 |
- ③ 専門家によるまちなみ整備への指導・助言
- 事業期間 24～29年度

- ⑦ 花いっぱい運動推進事業（農林水産部県産材活用課） 8,877
[—]

住民や団体との協働による草花の栽培や花壇づくり等を通じて、花を育て、花を愛する気持ちを深め、美しいまちづくりを推進するとともに、来県者を美しい景観でおもてなしします。

- 事業内容 花いっぱい運動推進員の養成と地域での花苗づくりなどの実践
福井駅周辺、芦原温泉周辺、永平寺周辺など6箇所の花の拠点づくり
希望する団体等に花の種子を貸し出すフラワーバンクの設置
- 事業期間 24～26年度

- ⑧ **観光地周遊バス実証化事業**（観光営業部観光振興課） 11,600
 [—]
 バスによる二次交通アクセスを改善する実証実験を実施します。
 事業内容 観光地を周遊するなど新たな交通システム実証実験
 コース例：① あわら温泉周辺の巡回バス（駅、東尋坊等観光地、農産物直売所等）
 ② あわら温泉～恐竜博物館・永平寺
 ③ 文化財特別公開に合わせた嶺南地域の寺社仏閣巡回

<観光宣伝の強化>

26年度の北陸新幹線金沢駅開業や舞鶴若狭自動車道全線開通に向け、首都圏ならびに北陸新幹線沿線エリアにおける観光宣伝活動を強化します。

- ⑨ **関東方面等からの誘客促進**（観光営業部観光振興課） 10,219
 [—]
 関東方面等からのさらなる誘客を進めるため、関東地域等のメディア等に対して営業を強化し、県外観光客の誘致拡大を図ります。
 事業内容 関東、信越、中国、四国、九州などのメディアへの観光PRおよび大都市圏での観光商談会の開催
 ヨコハマ恐竜展2012でのPRイベント
 実施主体 （社）福井県観光連盟

- ⑩ **越前加賀エリアへの誘客促進**（観光営業部観光振興課） 30,000
 [—]
 越前加賀地域の結束を固め、金沢市内をはじめ北陸新幹線沿線エリアでの広告宣伝活動を強化し、観光客の誘致拡大を図ります。
 事業内容 北陸新幹線沿線エリア主要駅での越前加賀の共通ポスターや電子広告等の掲出

<インターネットを活用した誘客促進>

ICTを活用して、ファミリー層や個人旅行者向けにきめ細かな旬の観光情報をタイムリーに発信します。

- ⑪ **ふくいドットコム革新事業**（観光営業部観光振興課） 33,747
 [—]
 観光客が求める本県の旬の食や個店の情報を分かりやすく発信できるよう、本県の観光情報ポータルサイト「ふくいドットコム」の全面リニューアルを行います。
 事業内容 旬の食をメインにした個店情報などを整備
 福井の食の楽しみ方やまち歩きなどを動画で紹介
 スマートフォンとの連携やツイッター、ブログ機能の活用
 実施主体 （社）福井県観光連盟

- メディアコーディネーター事業**（観光営業部観光振興課） 9,072
 [11,184]
 インターネットを通じた宿泊予約の増加に対応し、各種の広報媒体と共動した誘客活動を行い、観光客の誘致拡大を図ります。
 事業内容 大手宿泊予約サイトやメールマガジン、新聞等での観光情報発信
 事業期間 23～26年度

<おもてなし観光の推進>

観光客に満足いただける福井の観光地の情報を提供できるよう、観光ツアーの企画や家族連れ向けの楽しい観光ガイドの養成を支援します。

⑧ **観光ガイド養成推進事業**（観光営業部観光振興課） 7,460
[ー]

県外観光客にきめ細かな観光情報を提供するため、県内の観光ガイド養成を実施します。

事業内容 考古学者、作家などが案内するツアーの実施
ユニバーサルスタジオのコーチを活用した若者ガイドの養成
県内大学での観光ガイド養成講座の開催

もてなし産業化推進事業（観光営業部観光振興課） 1,543
[7,980]

観光関連従事者等のおもてなしのレベルアップを図るため、観光客の視点に立った観光地を評価する仕組みを試験的に導入します。

事業内容 観光おもてなし認定講習・認定試験の実施
観光おもてなし評価システムの試験導入

事業期間 23～26年度

音声ガイドシステム活用モデル事業（観光営業部ブランド営業課） ー

恐竜博物館来館者の満足度向上を図るため、県が監修し、事業者が安価で貸し出す案内システムを導入します。

事業内容 恐竜博物館音声ガイドシステム導入（ゼロ予算）

<教育・体験旅行等による観光誘客促進>

学生合宿や教育旅行の誘致を進め、観光客数の増加を図ります。

教育旅行誘致推進事業（観光営業部観光振興課） 25,125
[23,120]

大都市圏からの教育旅行（県外学校の合宿等）の誘致を推進します。

事業内容 関西・中京圏等の大学や旅行会社への営業訪問
学生団体等の合宿への支援
補助上限額 1人泊当たり500円（市町負担と同額以下）

事業期間 22～25年度

漁業と観光のトータル化支援事業（農林水産部水産課） 13,647
[13,399]

漁家民宿（越前・若狭漁師の宿）が行う観光の視点を取り入れた活動等を支援し、誘客を促進します。また、内水面の漁業資源の増大を図り、川や湖での賑わいを創出します。

事業内容 漁家民宿の誘客活動への支援
リピーター確保のためのポイント制度の導入、海釣り大会の開催等
漁家民宿用養殖種苗の生産
漁業者からの受託により漁家民宿で使用するマダいの種苗を生産
川・湖での賑わい創出
九頭竜川で採卵したサクラマス種苗放流を支援
各地域の河川や湖の特色を活かした採卵場の造成等を支援

補助率 県1/2

ふくい観光誘客促進事業 （観光営業部観光振興課）	50,560
本県への旅行商品を企画・販売する旅行会社に対して、送客実績に応じ助成します。	[50,580]
助成額	
団体・ツアー旅行	
誘客フロンティア地域　　2,000円/人泊	
(送客51人目から　地域は関東、信越、中国、四国、九州)	
その他の地域　　1,000円/人泊	
(送客101人目から　県内業者は51人目から)	
個人旅行	
送客実績に応じた広告費を助成　15万円～300万円	
助成上限額　年間1,000万円/社	
実施主体　(社) 福井県観光連盟	

<マイカー観光客への対応>

県外観光客の85%は貸切バスやマイカーで本県の観光地を巡るという実態を踏まえ、自動車利用者向けの情報提供や観光促進キャンペーンを展開し、県内での滞在・周遊を促進します。

「道の駅」整備事業（公共） （土木部道路保全課）	34,000
市町と共同で観光やふるさと産品販売の拠点となる「道の駅」を整備します。	[—]
事業内容　鯖江市　西山公園	
越前町　アクティブハウス越前	

マイカー観光促進キャンペーン事業 （部局連携：観光営業部観光振興課、土木部道路建設課）	27,100
市町・企業等と連携して、県内の主要観光地を結ぶ有料道路の割引を中心とした観光促進キャンペーンを展開します。	[27,600]
事業内容　三方五湖有料道路と法恩寺山有料道路の半額割引を地元市町と実施 民間事業者と協力したキャンペーンの展開	
実施期間　三方五湖有料道路	
9～10月	
法恩寺山有料道路	
ゴールデンウィーク、夏休み、スキーシーズン（1～2月）の土日・ 祝日	
事業期間　22～24年度	

<東アジア観光客の誘客促進>

台湾・中国をはじめとするアジアの国や地域を対象に、海やものづくり体験など本県独自の魅力を発信し、震災の影響などから落ち込んだ外国人観光客数の回復を目指し、誘客拡大活動を進めます。

アジア観光プロモーション事業 （観光営業部観光振興課）	6,857
台湾・中国をはじめとするアジアの国や地域を対象にふくいの魅力を発信し、外国人観光客の誘致拡大を図ります。	[6,857]
事業内容　台湾でのトップセールスの実施および商談会の開催 台湾メディアの招聘	
事業期間　22～26年度	

東アジア観光客誘致拡大事業（観光営業部観光振興課） 23,450
[23,555]

東アジアの旅行会社に対して、本県への送客実績に応じて助成するとともに、海外メディア等への働きかけや海外誘客の専門家の活用等により、東アジア方面からの外国人観光客の誘致を促進します。

助成対象国 台湾、中国、韓国、シンガポール、タイ、マレーシア

助 成 額 1,000円/人（送客21人目から）

※県内宿泊2泊以上、県が指定する施設（小松空港等）を利用した場合
500円/人を加算

助成上限額 年間150万円/社

海外の旅行会社、マスコミ等の招聘、観光商談会の開催

実施主体 （社）福井県観光連盟

台湾教育旅行誘致促進事業（観光営業部観光振興課） 2,913
[1,496]

漁業体験・クルージングに福井の食や伝統工芸体験などを取り入れたふくい体験海ツアーを台湾の教育機関に売り込み、本県への教育旅行の拡大を図ります。

事業内容 台湾の高校、旅行会社への売り込み

台湾で開催される教育旅行説明会への参加

台湾の教育関係者の招聘

事業期間 23～26年度

◇ダントツ日本一ブランドの「恐竜王国」（施策番号1032）

＜恐竜キッズランド構想の展開＞

恐竜博物館を拠点に、屋内外の自然環境・体験観光を楽しむことができる恐竜キッズランドの整備をさらに進めます。

㊦ **恐竜キッズランド構想推進事業**（観光営業部ブランド営業課） 57,707
[6,619]

恐竜化石発掘現場での恐竜の実物足跡化石等を展示する野外博物館を整備するとともに、勝山市北谷の地層において第4次恐竜化石発掘調査に向けた準備を進めます。

事業内容 野外博物館の実施設計

第4次恐竜化石発掘調査に向けた現地調査（23年度～24年度）

恐竜博物館展示内容の充実（観光営業部ブランド営業課） 19,567
[45,568]

カマラサウルス骨格化石の組立・展示設置を行い、さらなる入館者の増加につなげます。

事業内容 カマラサウルス骨格組立

※カマラサウルス骨格組立経費については、22・23年度の入館者増に伴う観覧料収入にて実施

㊦ **恐竜・地質科学フェスタ開催事業**（観光営業部ブランド営業課） 83,172
[—]

恐竜をテーマとした企画展や館外でのミニ講座を開催し、多くの子どもたちに理解、関心を持ってもらい、恐竜王国ふくいをアピールします。なお、開催経費については、観覧料収入等で賄います。

事業内容 企画展

テ ー マ 翼竜展：恐竜時代の空の支配者（仮称）

開催期間 24年7月6日～10月8日の92日間（予定）

ミニ講座

テ ー マ 恐竜と地質科学（仮称）

※企画展開催期間に合わせ街なかで開催

<p>⑧ 「恐竜王国ふくい」恐竜キッズ招待事業（観光営業部ブランド営業課、ふるさと営業課） 東日本大震災被災地の小中学生を恐竜博物館等に招待し、本県の魅力を紹介します。</p> <p>事業内容 本県と被災地を結ぶバスの運行 実施時期 24年7月～8月</p>	<p>1,288 [—]</p>
<p>⑨ 恐竜ブランドビジネス化推進事業（観光営業部ブランド営業課） 恐竜を素材としたグッズやサービスの開発・生産に関する制作支援を行い、商品のブランド力を高めるとともに、販売促進につなげます。</p> <p>事業内容 県公認ロゴ・キャラクターの活用 県内企業へのデザイナー等のアドバイザーの派遣</p>	<p>4,824 [—]</p>

<恐竜研究の推進>

東アジア関係各国の研究機関と連携し、アジアにおける恐竜研究の拠点化を目指します。

<p>アジア恐竜研究推進事業（観光営業部ブランド営業課） タイや中国の研究機関と共同で恐竜化石の発掘調査・研究を実施し、恐竜化石研究のレベルアップを図ります。</p> <p>事業内容 海外恐竜化石発掘調査（タイ・中国）</p>	<p>28,963 [21,089]</p>
---	----------------------------

<p>アジア恐竜学会設立事業（観光営業部ブランド営業課） 東アジアの関係各国が参画するアジア恐竜学会を25年度に設立できるよう恐竜博物館が事務局となって準備を進め、アジアにおける恐竜研究の拠点化を目指します。</p> <p>事業内容 アジア恐竜学会（仮称）設立準備委員会の開催 アジア恐竜情報センターの運営 事業期間 23～25年度</p>	<p>2,749 [6,817]</p>
--	--------------------------

◇ブランド拡大の営業戦略(施策番号1033)

<食を活かした発信力の強化>

本県が全国に誇れるブランド「食」をアピールするため、新たに設ける「ふくい 味の週間」に、そば打ち大会や地魚大テント市など食に関するイベントを集中して開催し、県外から多くの観光客を福井に呼び込みます。

<p>⑩ 味わい学ぶ「ふくい 味の週間」推進事業（農林水産部販売開拓課） 11月の第2日曜日～第3日曜日を「ふくい 味の週間」と定め、食についての知識を高めるとともに、全国に誇れるおいしい福井の食を県内外に発信します。</p> <p>事業内容 「ふくい秋の旬 食育・地産地消フェア」の開催 妊婦や乳児の母親を対象とした食事講座の開催 小中学校における味覚の授業や味覚を学ぶ給食講座の開催 高校生や大学生の食育実践クラブ、サークル等の活動を支援 事業期間 24～26年度</p>	<p>22,599 [—]</p>
--	-------------------------

- ⑨ **ふくい食と健康づくり普及事業**（健康福祉部健康増進課） 1,225
 福井の豊富な食材を活かし、低カロリー・低塩分で野菜を多く使った福井の健康メニューを発信し、食事と健康長寿についての理解を深めます。 [—]
 事業内容 講師の選定によるレシピの作成
 県内の社員食堂等での活用
 パネル展・栄養相談・健康相談の実施
 健康づくり応援の店の協力を得た健康メニューの提供

- ⑩ **ふるさと逸品フェスタ開催支援事業**（産業労働部商業振興・金融課） 10,500
 県内各地域の自慢の“逸品”を選抜し、一同に集め販売することにより、PRの強化と県内外への販路拡大を図ります。 [—]
 事業内容 県民から地域の自慢の逸品を募集
 県内各地域の逸品を一同に集めた「ふるさと“逸品”フェスタ」の開催
 フェスタで人気投票を実施し、上位入賞者をPR、販路開拓を支援
 事業主体 ふるさと逸品フェスタ実行委員会（事務局：福井県商工会連合会）
 事業期間 24～26年度

<ふくいブランドの価値向上>

専門家の評価を得て歴史・文化・食等の本県のブランド力を高め、全国に効果的に発信します。

- ⑪ **「もっと日本一」推進事業**（観光営業部ブランド営業課） 9,704
 客観的な良さを持っていながら知られていない県産品等を権威ある第三者に評価してもらい、全国発信することによりブランド価値の向上につなげます。 [—]
 事業内容 県産品の評価と全国発信
 品目例 越前水仙、上庄里芋、越前うに（塩うに）等
 有名雑誌等への特集記事の掲載 等

- ⑫ **新書を活用したふくいブランド発信事業**（観光営業部ブランド営業課） 9,900
 ふくいの優れた歴史・文化・食等の良さを専門家が著作する新書出版を促進し、ふくいの魅力を全国に発信します。 [—]
 事業内容 福井の歴史・文化・食等をテーマとした新書出版の促進
 テーマ例 一乗谷朝倉氏遺跡、若狭有名寺社群、石塚左玄の食事法 等

- ⑬ **ふくいブランド全国発信強化事業**（観光営業部ブランド営業課） 32,034
 本県と関わりのある著名人や企業等とタイアップしたPRや全国放送されるテレビ番組における発信等を行い、認知度の向上と県外からの誘客促進につなげます。 [38,561]
 事業内容 全国放送されるテレビ番組における観光スポット等の発信
 著名人や企業等とタイアップした本県のPR
 恐竜博物館企画展の開催に合わせた県外での骨格展示・出張PR

- ⑭ **「ふくい南青山291」サテライトショップ出店事業**（産業労働部産業政策課） 80,470
 新商品のテスト販売など、「ふくい南青山291」での効果的なPR戦略を工夫するとともに、素材の良さを活かした福井の食を提供する「食品専門店」として都内にサテライトショップを出店し、首都圏における福井の食の魅力についての情報発信・販売力を強化します。 [—]

<映画・ドラマやアニバーサリーの活用による発信>

福井を舞台とした映画やドラマのロケ地の誘致や記念の年に合わせたイベント開催により、ふくいブランドを全国に発信します。

<p>㊦ ふくいの映画製作支援事業 (観光営業部ブランド営業課)</p> <p>福井を舞台にした映画の製作を誘致・支援し、地域のイメージ向上や県外からの誘客を促進します。</p> <p>事業内容 福井を舞台とする全国への発信効果の高い映画製作に対する助成</p> <p>補助率 県1/2以内</p> <p>実施主体 映画製作委員会等</p>	<p>14,000</p> <p>[2,223]</p>
---	------------------------------

<p>ふくい女性落語発信強化事業 (観光営業部ブランド営業課)</p> <p>全国で唯一の女性落語大会の開催を支援し、「女性落語発信の地」を全国にアピールします。</p> <p>事業内容 ふくい女性落語大会の開催</p> <p>補助対象者 小浜市</p> <p>補助率 県1/2</p> <p>補助限度額 1,600千円</p>	<p>1,600</p> <p>[3,526]</p>
---	-----------------------------

<p>㊧ 「敦賀鉄道と港」アニバーサリー事業</p> <p>(部局連携：観光営業部ブランド営業課、観光振興課、土木部港湾空港課)</p> <p>敦賀・長浜鉄道開通130周年、敦賀・ウラジオストク定期航路開設110周年、欧亜国際連絡列車運行100周年という3つのアニバーサリーを契機に、「鉄道と港のまち敦賀」を観光拠点として全国にアピールし、観光客の誘致拡大を目指します。</p> <p>事業内容 鉄道や船を活用したイベントへの支援</p> <p>敦賀・ウラジオストク間クルーズ等での観光PR</p> <p>シンポジウム等の開催</p>	<p>16,314</p> <p>[—]</p>
--	----------------------------

2 元気な社会

予 算 額
[23 年度 6 月現計予算額]
(単位：千円)

(4) 日本のモデル「福井の教育」

◇夢と希望を育てる学校(施策番号2042)

- ㊦ 幼児教育推進事業 (部局連携：教育庁義務教育課、健康福祉部子ども家庭課) 13,731
[1,696]
- 人間形成の基礎を培う上で大切な幼児教育のあり方等を検討し、家庭、保育所・幼稚園・小学校、地域の連携を図ります。
- 事業内容 ㊦ 幼児教育キャリアアップシステムの創設
㊦ 保育所・幼稚園と小学校の円滑な接続のためのカリキュラム指針策定
㊦ 家庭教育支援センターをモデルとして2園に設置
一日保育体験の推進による家庭教育力の向上

<児童・生徒の学力向上>

日本一の小・中学校の学力をさらに伸ばすとともに、高校の学力向上や授業内容の改善により、確かな学力を育みます。

- 少人数教育による学力向上事業 (教育庁義務教育課、学校教育振興課) 3,251,117
[3,420,899]
- 小・中学校において、「新笑顔プラン」で進めてきた県独自の少人数学級編制等を引き続き実施し、児童・生徒の学力向上を図ります。さらに、23年度の小学校1年生の学級編制基準見直しを受け、2年生を新たに35人学級とします。

小 学 校	学年	1学級の児童数の上限			中 学 校	学年	1学級の生徒数の上限		
		19年度～	23年度	24年度			19年度～	23年度	24年度
小 学 校	1年	40人	35人	35人	中 学 校	1年	30人	30人	30人
	2年	40人	40人	35人		2年	36人	32人	32人
	3年	40人	40人	40人		3年	36人	32人	32人
	4年	40人	40人	40人					
	5年	40人	36人	36人					
	6年	36人	36人	36人					

※小学校の30人を超える学級に3年生以上は教員、1・2年生は支援員を配置

- ㊦ 中学校英数学力向上事業 (教育庁義務教育課、学校教育振興課) 98,000
[—]
- 理解の程度の差が大きくなりやすい英語と数学に、習熟度に応じた少人数指導体制を導入し、基礎学力の向上を進めるとともに、理解度の高い生徒の応用力を高めます。
- ㊦ 高校生学力向上推進事業 (教育庁高校教育課) 27,478
[24,687]
- 教員の指導力向上や生徒の視点に立った指導法の改善等により、生徒の学習意欲を高め、確かな学力を育みます。
- 事業内容 大学進学希望者の学力向上を支援 (特別講座、体験入学等)
- ㊦ 外部の有識者を招いた授業研究会での助言等による授業改善
㊦ 土曜チャレンジセミナーを2年生まで拡充し物理・化学を追加
㊦ 生徒の学習意欲調査・学習状況調査を分析し学力向上に反映

<語学教育の強化>

グローバル化が進む中で、ますます重要度を増す英語と中国語について、聞く・話す力を中心に語学教育を充実します。

<p>④ 英語力向上事業 (教育庁高校教育課、義務教育課)</p> <p>授業以外で英語に触れる機会を増加させるとともに、海外語学研修等の実践的なプログラムにより、英語コミュニケーション能力を伸ばし、国際的に活躍する人材を育成します。</p> <p>事業内容 日常的なリスニング機会の充実 (イングリッシュシャワー)</p> <p style="margin-left: 20px;">⑤ NHKと連携した新たな英語テキストの開発・活用</p> <p style="margin-left: 20px;">生徒のTOEIC受験や海外語学研修の実施</p> <p style="margin-left: 20px;">高校生英語ディベート大会や英語キャンプの開催</p> <p style="margin-left: 20px;">⑥ 教員 (16人) の海外研修など4校の拠点校を中心に指導方法改善</p>	<p>70,389</p> <p>[32,190]</p>
<p>⑦ 中国語教育推進事業 (教育庁高校教育課)</p> <p>中国語教育の充実のため、生徒の研修等を支援します。</p> <p>事業内容 NHKラジオ等を活用した音声学習の充実</p> <p style="margin-left: 20px;">スピーチコンテスト等の全国大会に参加する生徒の支援</p> <p style="margin-left: 20px;">海外語学研修の実施 (5人)</p>	<p>1,894</p> <p>[—]</p>

<サイエンス教育の推進>

高校生の理数科目に対する興味・関心を高めるとともに、知的探究心を伸ばすための生徒の研究活動等を支援します。

<p>スーパーサイエンスクラブ設置事業 (教育庁高校教育課)</p> <p>大学や研究機関と連携し、実験等を行うスーパーサイエンスクラブを設置し、高校生の知的探究心を伸ばす活動を支援します。</p> <p>事業内容 高校の科学部が実施する実験・課題研究等の支援</p> <p style="margin-left: 20px;">(1校あたり300千円 6校指定)</p> <p style="margin-left: 20px;">大学等から各クラブへのアドバイザー派遣、研究発表会の開催</p> <p>事業期間 23～25年度</p>	<p>5,231</p> <p>[3,791]</p>
<p>目指せ 全国科学オリンピック事業 (教育庁高校教育課)</p> <p>中高生の理数科目に対する興味・関心を高めるとともに、高校生の全国科学オリンピック等への参加を支援し、サイエンス教育を推進します。</p> <p>事業内容 全国科学オリンピック等への参加促進や代表生徒への支援</p> <p style="margin-left: 20px;">中高生に対する「ふくい理数グランプリ」の開催</p> <p>事業期間 23～26年度</p>	<p>1,285</p> <p>[1,285]</p>

<特色ある教育の推進>

子どもの夢、希望や挑戦する力を育てる本県独自の特色ある教育を推進します。

<p>夢や希望を育む教育活動推進事業 (教育庁義務教育課)</p> <p>学校や生活での体験等を記録し振り返るなど、発達段階に応じたキャリア教育を実施し、夢や目標を持ち、意欲的に挑戦しようとする子どもを育成します。</p> <p>事業内容 小・中学生が自分の体験や考えを記録し、振り返る「夢カルテ」を活用</p> <p style="margin-left: 20px;">第一線で活躍するプロフェッショナルを講師とした講演会の開催</p>	<p>2,477</p> <p>[2,564]</p>
---	-----------------------------

<p>⑧ 小中学生の嶺南・嶺北交流事業 (教育庁義務教育課)</p> <p>26年度の舞鶴若狭自動車道の全線開通により、利便性が高まる嶺南・嶺北の間の小中学生の地域間交流を拡大します。</p> <p>事業内容 遠足や体験活動、校外学習における嶺南、嶺北間のモデルコースの検証 (小学校4校、中学校2校)</p> <p>今後の交流プログラムや効果的なモデルコースの検討</p> <p>事業期間 24～25年度</p>	<p>1,302</p> <p>[—]</p>
---	---------------------------

<p>⑨ 白川文字学の推進 (教育庁生涯学習課、義務教育課)</p> <p>故白川静博士が確立した白川文字学を活用した本県独自の漢字学習を小学校で実施するとともに、子どもから大人まで楽しく漢字を学ぶ白川文字学の普及促進を図ります。</p> <p>事業内容 新漢字学習カリキュラムに基づく副読本の作成 教員を中心とした漢字学指導者養成講座等の開催 漢字文化講座や地域への出前講座等の開催</p> <p>⑩ 東京都内での漢字教室の開催</p>	<p>8,576</p> <p>[9,288]</p>
---	-----------------------------

◇次をめざす教育の充実(施策番号2043)

<教員の指導力の向上>

学力向上の中心となる教員の授業力を高めるため、教員の研修の強化やICTを活用した指導力の向上を行います。

<p>⑪ 教員指導力向上奨励事業 (教育庁高校教育課、義務教育課)</p> <p>学校の中心となって指導力の向上を進めるための教職大学院での研修など、教員が個人やグループで行う研究活動等を支援します。</p> <p>財 源 福井県教員指導力向上基金</p>	<p>7,885</p> <p>[—]</p>
--	---------------------------

<p>元気ふくいっ子学力向上推進事業 (教育庁義務教育課)</p> <p>県独自の学力テストを実施するとともに、授業名人など学校の中核となる教員の公開授業などを通して、若手教員の指導能力を高めます。</p> <p>事業内容 県学力調査の実施 (小学校5年生と中学校2年生の全員が対象、県独自の応用問題を作成)</p> <p>授業名人や中核教員による公開授業等の実施 (全研究指定校28校)</p> <p>事業期間 22～26年度</p>	<p>12,349</p> <p>[12,171]</p>
--	---------------------------------

<p>⑫ 小学校教員理科指導力向上事業 (教育庁義務教育課)</p> <p>小学校の理科実験に関する指導方法の研究や教員に対する研修を行い、教員の指導力を高めます。</p> <p>事業内容 小学校教員の理科の指導力向上研修 中学校教員が参画した観察・実験指導集の作成</p>	<p>1,163</p> <p>[—]</p>
---	---------------------------

<p>⑬ 算数Webシステム活用事業 (教育庁義務教育課)</p> <p>小学校の算数において、ICTを活用して単元ごとの児童の理解度を相対的に比較するシステムを開発し、授業の改善を行います。</p> <p>事業内容 小学校1～6年の単元ごとの評価問題の作成 設問ごとに県平均との分析を行い、個別指導や補充学習で活用</p>	<p>3,207</p> <p>[—]</p>
--	---------------------------

⑧ 職業系学科教員授業力向上事業 (教育庁高校教育課)	1,692
工業、農業系教員の指導力の向上を図ります。	[—]
事業内容 県内企業や試験研究機関での短期研修等	

<職業教育の充実>

職業系高校の教育内容の充実により、社会から求められる人材を育みます。

⑨ 企業連携型地域産業担い手育成事業 (教育庁高校教育課、学校教育振興課)	85,199
職業系高校と産業界の連携を強め、社会のニーズや技術の進展に対応した教育の充実を図ります。	[—]
事業内容 職業系学科の授業カリキュラム等に産業界等の意見を反映 実践的な長期企業実習 (2週間) の実施 生徒に対するキャリア教育など社会人基礎力の育成 企業現場の水準に応じた機械設備の導入	

⑩ 職業系生徒発 実習・学習成果発表事業 (教育庁高校教育課)	2,543
職業系高校の生徒の学習内容について、競い合う場を設け、学習意欲の向上を図ります。	[—]
事業内容 全国大会入賞に向けた県大会や課題研究発表会の開催	

奥越明成高校環境整備事業 (教育庁学校教育振興課)	171,518
23年4月に開校した奥越明成高校において、カリキュラムに応じた施設・設備の整備を引き続き行います。	[194,282]
事業内容 旧実習棟の解体、連絡廊下整備、 ビジネス情報科・生活福祉科の教室改修と設備移設	
事業期間 22～24年度	
財 源 電源交付金	

◇日本の教育センター福井(施策番号2041)

<きめ細やかな不登校対策>

不登校の未然防止や不登校児童・生徒の早期学校復帰、高校中退者等の高校卒業資格の取得支援など、きめ細かな対策を実施します。

スクールカウンセラー配置事業 (教育庁高校教育課、義務教育課)	97,920
臨床心理士等を配置し、児童・生徒の心の悩み相談に対応します。	[97,976]
配置校 小学校 (45校)、中学校 (全74校) 定時制高校 (全7校) ※ 全日制高校については、専任教員を配置	
財 源 県2/3 国1/3	

スクールソーシャルワーカー配置事業 (教育庁高校教育課、義務教育課)	14,874
社会福祉士等を配置し、不登校等の児童・生徒の家庭環境への働きかけを実施します。	[14,634]
配置場所 小中学校 (全市町) 定時制高校 (全7校) ※全日制高校については、専任教員を配置	
財 源 県2/3 国1/3	

フリースクール支援事業 （教育庁教育政策課）	1,000
高卒資格取得が可能なフリースクールを支援し、高校中退者等の自立促進を図ります。	[1,000]
事業内容 NPO法人等が運営するフリースクールの野外活動・体験活動やスクールカウンセラー配置の経費等への助成	
補助限度額 100万円	
事業期間 22～24年度	

<特別支援教育の充実>

就学前から学校の児童・生徒までの本県独自の支援施策を確立するなど、特別支援教育を充実します。

㊦ 発達障害者支援体制整備事業 （部局連携・健康福祉部障害福祉課、教育庁義務教育課）	75,993
発達障害児の早期発見・早期支援により、スムーズに就学期に移行して教育を受けられるよう福井県方式による支援体制を確立するとともに、小・中学校の通常学級における発達障害児等への支援を強化します。	[6,778]
事業内容 発達障害者支援体制整備検討委員会の開催	
㊦ 保育所・幼稚園から小学校への引継ぎに係る市町のモデル事業の実施	
㊦ 発達障害に関する評価シートの共同開発	
㊦ 「若狭町子ども・若者サポートセンター（仮称）」の開設への支援	
㊦ 教育上の配慮が必要な「気になる子」が複数いる学級へ非常勤講師派遣	
特別支援学校教諭免許の取得促進	
財 源 国庫等	

奥越地区特別支援学校（仮称）建設事業 （教育庁学校教育振興課、高校教育課）	1,998,951
25年4月開校予定の奥越地区特別支援学校（仮称）について、体育館など勝山南高校の施設の一部を有効活用するとともに、省エネ対策等の環境に配慮した整備をします。	[285,354]
事業内容 建設工事（23～25年度）	〈債務負担行為〉
エコ化整備（太陽光発電、断熱材、複層ガラス、LED照明、雨水利用等）	〈191,313〉
総事業費 2,478百万円	
事業期間 22～25年度	

<特色ある私立学校教育の振興>

私立学校における教育内容の充実を図るとともに、経営の健全化を高め、特色ある学校づくりを支援します。

私立高等学校教育振興補助金 （総務部大学・私学振興課）	1,982,701
生徒一人ひとりにきめ細かな教育のできる私立高等学校を支援し、私学教育の振興を図ります。	[1,962,307]
事業内容 教育振興補助（一般分）	
人件費、設備経費等に対し補助（職員・生徒数に応じ助成）	
魅力発信強化加算	
私立高校が共同して特徴・魅力などを発信する活動に対し加算補助	
魅力アップ推進事業	
教育改革の積極的な推進、特色ある学校づくり、安全・安心対策等に対し補助	

私立高等学校教育施設整備事業補助金 (総務部大学・私学振興課) 219,208
[244,353]
 教育施設の整備を行う私立高等学校に対し、その経費の一部を助成し、教育環境の改善を図ります。

事業内容 校舎、体育館の改築等
 実施主体 北陸高等学校、仁愛女子高等学校
 補助率 県1/5 (設置者4/5)

私立高等学校等就学支援事業 (総務部大学・私学振興課) 976,972
[956,753]
 国の就学支援金制度を実施するとともに、低所得世帯等の生徒に対する授業料・入学金等の減免を行う私立高校、専修学校(高等課程)に対し県独自に助成します。

事業内容 ① 国の支援制度(793,724千円)
 世帯の所得状況に応じた就学支援金の支給
 ② 県の支援制度(183,248千円)
 ①に加え、各学校が減免した低所得世帯の授業料等の経費に対し補助
 財 源 私立高等学校等就学支援金交付金、高校生修学等支援基金等
 支援内容 (私立高等学校の場合)

世帯の市町村民税 所得割額	国の支援金(年間) ①	県独自の助成 ②
非課税 (年収約250万円未満)	237,600円	・授業料と①の差額、特別授業料・ 実験実習費 全額 ・入学金 全額
18,900円未満 (年収約350万円未満)	178,200円	・授業料と①の差額の1/2、 特別授業料・実験実習費の1/2 ・入学金の1/2
18,900円以上～ 81,300円未満 (年収約500万円未満)	118,800円	・授業料と①の差額の1/3 特別授業料・実験実習費の1/3 ・入学金の1/2
81,300円以上 (年収約500万円以上)		——

※ 世帯は夫、妻(専業主婦)、子2人(うち高校生1人)の4人家族をモデルに算定

(5) すぐれた医療と支えあいの福祉

◇さらに高まる医療水準(施策番号2051)

<がん予防・治療対策>

最先端のがん治療を提供するとともに、がん検診受診率の引き上げに向けた取組みを実施し、「がん予防・登録・治療日本一」を目指します。

陽子線がん治療費等助成事業 (健康福祉部地域医療課) 26,921
[16,216]
 陽子線がん治療センターにおいて、治療を希望する県民の経済的負担を軽減し、県民が陽子線治療を受けやすい環境をつくります。

事業内容 治療費の軽減 1治療あたり250千円
 (治療費2,400千円～2,600千円)
 嶺南地域住民のための交通費の助成
 治療資金借入金にかかる利子補給(補給上限6%、所得基準あり)
 財 源 共生交付金等

<p>⑨ がん検診予約システム整備事業 (健康福祉部健康増進課) 17,707</p> <p>インターネットによる予約システムおよびがん情報提供システムを整備し、働き盛りの世代の人のがん検診の受診率向上を図ります。</p> <p>事業内容 がん検診予約システムの整備 がん情報提供システムの整備</p> <p>財 源 地域医療再生基金</p>	[—]
<p>元気長生きがん予防推進事業 (健康福祉部健康増進課) 180,279</p> <p>がん予防・がん検診についての総合的な対策を推進し、がん検診受診率の更なる向上を図ります。</p> <p>事業内容 がん検診未受診者に対する受診券の発行 市町が実施するがん検診受診率の向上実績に応じた費用助成 がん検診受診勧奨センター事業 がん検診体制の機器整備 がん検診推進医による受診率向上対策</p> <p>財 源 地域医療再生基金等</p>	[160,804]
<p>子宮頸がん等ワクチン接種促進事業 (健康福祉部健康増進課) 258,327</p> <p>市町が行う子宮頸がん予防ワクチン等の接種事業に対する助成を行います。</p> <p>事業内容 市町が行う子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチンおよび小児用肺炎球菌ワクチンの接種事業に対する助成</p> <p>補助率 公費負担(9割)の1/2</p> <p>財 源 ワクチン接種緊急促進基金等</p>	[595,497]
<p><医療人材の確保></p> <p>医師・研修医の確保および県内医療従事者の資質向上を図ります。</p>	
<p>魅力ある医師の研修システム・医師派遣システム構築事業 (健康福祉部地域医療課) 75,000</p> <p>福井大学と連携し、研修医に魅力のある研修を行うとともに、医師不足の公的病院、診療所に医師を派遣するシステムなど、地域に必要な医師の確保を図ります。</p> <p>事業内容 福井大学医学部に設置した「地域医療推進講座」による出張指導等 医師不足の医療機関への医師の派遣(8名程度)</p> <p>事業期間 22～25年度</p> <p>財 源 地域医療再生基金</p>	[75,000]
<p>救急医・家庭医(後期研修医)キャリアアップ事業 (健康福祉部地域医療課) 173,730</p> <p>県立病院に、救急医・家庭医専門医資格認定プログラムコースを設け、全国から研修医を集め、医師の確保を図ります。</p> <p>事業内容 県内の公立病院・診療所への派遣を組み込んだ研修プログラムの実施</p> <p>財 源 地域医療再生基金等</p>	[169,979]
<p>産婦人科・小児科後期研修医キャリアアップ事業 (健康福祉部地域医療課) 55,792</p> <p>県立病院に、産婦人科、小児科後期研修プログラムコースを設け、産婦人科医、小児科医の養成・確保を図ります。</p> <p>事業内容 県内の公立病院・診療所への派遣を組み込んだ研修プログラムの実施</p> <p>財 源 地域医療再生基金等</p>	[—]

⑧ 福井メディカルシミュレーションセンター整備事業 (健康福祉部地域医療課)	120,000
県内すべての医療従事者を対象に多様な実技トレーニングのできる研修施設を整備し、 県内医療従事者の技術向上ならびに県内への医師、研修医等医療従事者の確保を図ります。	[—]
補助対象 福井大学	
補助対象経費 福井メディカルシミュレーションセンターの建設費用 シミュレーター等研修機器の整備費用	
事業期間 24～25年度	
財源 地域医療再生基金	

<医療提供体制の充実・強化>

病院の診療情報の電子化を進め、医療機関相互で共有活用することにより、効率的な医療の提供を推進します。

医療情報システム整備促進事業 (健康福祉部地域医療課)	150,000
亜急性期病床または回復リハビリテーション病床を有する病院における電子カルテシステムを核とした医療情報システムの導入に助成し、診療情報の電子化を進めます。	[96,473]
補助対象 亜急性期病床または回復リハビリテーション病床を有する病院 (2病院)	
補助率 県1/2 (設置者1/2)	
財源 地域医療再生基金	

地域医療連携システム構築事業 (健康福祉部地域医療課)	492,988
かかりつけ医と中核病院との間で、患者の診療情報を共有するための基盤となる仕組みを整備し、医療連携の効率化を図ります。	[1,252]
事業内容 「地域医療連携システム構築検討会」の開催 中核病院の電子化された診療情報 (診療経過記録、検査記録、投薬記録) をかかりつけ医が参照できるシステムの整備に対する助成	
財源 地域医療再生基金	

<こころとからだの健康づくり>

生涯健康であるために、子どもから高齢者まで県民全体の健康づくりを推進します。

⑧ 子どもの目と歯の健康プロジェクト事業 (部局連携：健康福祉部健康増進課、教育庁スポーツ保健課)	6,297
子どもの目と歯の健康づくりを推進します。	[—]
事業内容 子どもの目の健康プロジェクト事業 遺伝的な要因や生活習慣と近視の進行との関連性についての調査 学校と眼科専門医等との連携による近視予防対策の推進 (5校) 学校保健指導の一環として近視予防運動を実施	
子どもの歯の健康プロジェクト事業 保育所、幼稚園の施設管理者、保育士などに対する歯磨きや間食指導 保育所、幼稚園におけるフッ化物洗口の実施 (50施設) 公立小学校1・2年生全員に対する歯垢染色剤を用いた歯磨き教室	
財源 国庫等	

④	みんなでチャレンジ健康習慣アップ事業 （健康福祉部健康増進課）	2,075
	高齢者の認知症予防や身体機能の維持にも効果があるウォーキングを中心とした健康づくりを民間企業と連携して実施し、県民自ら運動習慣の定着に取り組むよう支援します。	[—]
	事業内容 ④「みんなで歩こうプロジェクト」	
	チーム部門、個人部門、イベント参加部門ごとに参加者募集「みんラジ」（みんなでラジオ体操）の推進	

	地域自殺対策緊急強化特別事業 （健康福祉部障害福祉課）	65,864
	地域における気づき力の強化、相談しやすい体制の充実および民間団体の活動支援を実施し、自殺の防止を図ります。	[62,854]
	事業内容 うつ病医療体制の強化	
	自殺予防キャンペーンの実施	
	各分野の専門家による総合相談会や休日相談会の開催等	
	財 源 地域自殺対策緊急強化基金	

◇元気生活のアクティブ・シニア、「元気活躍率日本一」へ（施策番号2052）

<在宅ケアの推進>

高齢者が暮らしやすい住まいおよび在宅での生活に「安心」を提供し、高齢者が医療や介護が必要になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らせる社会を実現します。

⑦	住まい環境整備支援事業 （健康福祉部長寿福祉課）	40,000
	高齢者が暮らしやすい住居環境の整備を促進し、要介護高齢者の在宅生活の継続を支援します。	[—]
	対象経費 要介護高齢者の住宅の改修経費（廊下、トイレ、洗面台等）	
	補助率 県1/2（市町1/2）	
	補助上限額 800千円（自己負担1割）	
	財 源 高齢者保健福祉基金等	

⑧	サービス付き高齢者向け住宅普及促進事業 （健康福祉部長寿福祉課）	39,000
	24時間訪問や小規模多機能型サービスとの連携を図り、中重度の要介護者の受入可能なサービス付き高齢者向け住宅の普及を促進します。	[—]
	対象経費 サービス付き高齢者向け住宅の建築に要する経費	
	補助上限額 1戸あたり500千円（ただし、機械浴槽を設置しない場合は、1戸あたり300千円）	
	財 源 高齢者保健福祉基金	

⑨	訪問看護ステーション支援事業 （健康福祉部長寿福祉課）	4,146
	訪問看護ステーションへの側面支援を行うことにより、新しく創設される「24時間定期巡回・随時対応型訪問介護看護」サービスに対応できる体制の整備と基盤強化を図ります。	[—]
	事業内容 5ブロックごとに24時間サポート体制の整備	
	訪問看護、24時間サポート体制の普及啓発	
	訪問看護ステーションからの相談対応等	
	財 源 地域医療再生基金	

<p>⑨ 在宅情報共有モデル構築事業 (健康福祉部地域医療課)</p> <p>坂井地区をモデルに在宅医療・介護に関わるスタッフ相互の情報共有手法についての現状把握・課題検証を行うとともに、情報共有システムを構築し、在宅療養生活の基盤を図ります。</p> <p>事業内容 24年度 検討会の開催 25年度 坂井地区において試行的に運用</p> <p>財 源 地域医療再生基金</p>	695 [—]
<p>⑩ 在宅医療・介護に関するスタッフの研修等 (健康福祉部長寿福祉課、地域医療課、健康増進課、医薬食品・衛生課)</p> <p>研修会を実施するなど、在宅生活を支える医療・介護人材の育成を強化します。</p> <p>事業内容 医療ケアマネジメントの研修会の開催 在宅医療を担う医師等の育成プログラムの検討会の開催 訪問看護職員に対する専門的知識や技術習得の研修会の開催 がん在宅緩和研修プログラム検討会の開催 訪問指導薬剤師の研修会の開催</p> <p>財 源 地域医療再生基金等</p>	11,207 [—]
<p>老人福祉施設整備事業 (健康福祉部長寿福祉課)</p> <p>老人福祉施設の整備に助成し、地域の老人福祉の向上を図ります。</p> <p>補助対象 特別養護老人ホーム、短期入所施設の改築 (1施設)</p>	126,340 [662,180]
<p>定年齢認知症検診実施事業 (健康福祉部長寿福祉課)</p> <p>認知症を早期に発見し早期に治療する体制を整備し、認知症の重度化の防止とともに、正しい知識の理解普及を図ります。</p> <p>事業内容 市町においてモデル的に検診を実施</p>	3,812 [337]
◇ 「一役を分担」の地域活動(施策番号2053)	
<p><集落の活性化></p> <p>人口減少や高齢化の進んだ集落等の活性化事業に対して市町と共働して支援し、地域住民とともに集落の維持・活性化を図ります。</p>	
<p>ふるさと集落支援促進事業 (総合政策部ふるさと地域振興課)</p> <p>高齢化の進んだ集落に対し、地域の活性化を図るための人的支援やハード整備支援を行います。</p> <p>事業内容 集落の課題解決を支援する集落支援員、地域おこし協力隊の導入経費に対する補助</p> <p>補助率 県2/3 (市町1/3)</p> <p>補助限度額 5万円/人・月</p> <p>集落センターや集落道など、集落共用施設の改修等の経費に補助</p> <p>補助率 県2/3 (市町1/6以上 集落等1/6以内)</p> <p>補助限度額 50万円/集落</p>	8,700 [7,100]

ふるさと地域の元気再生支援事業 （総合政策部ふるさと地域振興課）	9,000
中山間地域の集落等の活性化に向けた新たな活動や、地域資源を活用した特産品の開発等に対して支援します。	[9,000]
事業内容 ① 伝統行事の復活など、集落等の新たな活動の実施 ② 地域資源を活用した特産品開発等の推進	
補助率 県2/3（市町1/6以上 事業者1/6以内）	
補助限度額 ① 1,000千円/集落 ② 500千円/事業	
事業期間 22～24年度	

廃校舎・空き教室利活用支援事業 （総合政策部ふるさと地域振興課）	10,000
少子化などにより、廃校・空き教室となった施設を活用するための市町の改修費用等に対し補助します。	[—]
事業内容 市町が実施する廃校舎の改修に対する補助	
実施箇所 旧日引小学校（高浜町）（高齢者の生きがいづくり拠点に活用）	
補助率 県1/2（市町1/2）	

◇自立を基本に頼れる福祉（施策番号2054）

<障害者支援の充実>

地域の障害福祉の向上を図り、必要な社会基盤の整備等を促進します。

小児療育体制の充実 （健康福祉部障害福祉課）	120,071
地域療育拠点に専門スタッフを配置するとともに、こども療育センター職員を嶺南地域に配置し、高度な小児療育体制を整備します。	[33,278]
事業内容 小児療育体制確保事業 療育拠点病院および児童デイサービス事業所の療育機能強化 嶺南地域療育拠点施設整備助成事業 地域療育拠点病院、児童デイサービス事業所の小児用訓練室等整備 嶺南地域療育機能強化支援事業 こども療育センター職員の嶺南地域への配置、巡回指導等 若狭健康福祉センター内に相談室を整備	
財 源 地域医療再生基金等	

㊦ 障害者等就業体験支援事業 （産業労働部労働政策課）	1,031
障害者等に対する短期の就業体験を実施し、実社会に触れる機会の提供と受け入れ企業の開拓を行い、障害者の職業的自立と雇用の安定を図ります。	[—]
支援対象 3日から2週間の短期の就業体験を実施	
① 受入企業への謝金（1,000円/人・日）	
② 障害者等への受講手当（700円/人・日）、損害保険加入	
年間体験者 50人	

障害者自立支援特別対策事業 （健康福祉部障害福祉課）	203,101
障害者施設の新事業体系移行後の運営支援等を実施し、障害者の安定した生活の場の確保を図ります。	[1,004,157]
事業内容 障害者施設の経営安定のための運営費補助 福祉・介護関係求職者への就職支援による人材確保	
財 源 障害者自立支援特別基金等	

障害者福祉施設整備事業 （健康福祉部障害福祉課）	184,690
民間障害者福祉施設の整備に助成し、障害者が身近な地域で安定した日常生活を送ることができる環境を確保します。	[189,053]
補助対象 障害者福祉施設の新築および改築（2施設）	
補助率 国1/2 県1/4	
障害者グループホーム・ケアホーム支援事業 （健康福祉部障害福祉課）	69,000
グループホーム・ケアホームの整備に助成し、障害者が安心して生活できる居住環境を確保します。	[106,061]
補助対象 施設整備・改修（5施設）	
備品整備（4施設）	
補助率 施設 国1/2 県1/4	
備品 県3/4（電源交付金）	

（6）若者のチャレンジと女性の活躍を応援

◇若者にチャレンジの場（施策番号2061）

㊦ 若者チャレンジ応援プロジェクト事業 （総務部男女参画・県民活動課）	13,535
福井の若者が海外や県内外でチャレンジするプランの実現を応援し、チャレンジ意欲を持ち、次代を担う若者を増やし、地域の活力を取り戻します。	[6,000]
事業内容 ㊦ 県外の若者グループとの交流事業の実施	
㊦ 地区の伝統行事の応援や子どもの農業体験等を行う「ふくい応援隊」の結成	
㊦ 若者同士の協力体制をつくる交流会の開催	
㊦ 若者が海外・県外でチャレンジ活動するプランの応援 等	
㊦ 婚活力アップ応援事業 （健康福祉部子ども家庭課）	750
若者のためのコミュニケーションやマナーを学んで婚活力をアップする講座を開催し、魅力的で自信のある若者を増やすことにより成婚数の増加につなげます。	[—]
事業内容 県内の独身者に対する婚活力がアップするための講座の開催	
男性向け講座、女性向け講座を各5回開催	

◇子どもがたくさん、家族を応援(施策番号2062)

<子育て家族の応援>

子育て家庭の経済的負担を軽減するとともに、子育てしやすい働き方の推進と家族時間の伸長を図ります。

ふくい3人っ子応援プロジェクト (健康福祉部子ども家庭課、健康増進課) 222,478
[217,465]

3人以上の子どもを持つ世帯の3人目以降の子どもが3歳に達するまで、保育料などを無料化し、経済的な負担を軽減します。

軽減内容 保育料の無料化 (すくすく保育支援事業: 186,243千円)
一時保育・特定保育料の無料化 (4,782千円)
一時預かりサービスの無料化 (30,005千円)
病気治療中・回復期児童の保育料無料化 (1,448千円)
妊婦健診の無料化 (別掲)

子ども医療費助成事業 (健康福祉部子ども家庭課) 925,553
[815,536]

子どもの医療費を助成し、子どもの保健の向上と福祉の増進を図るとともに、子育て家庭の経済的負担の軽減を図ります。

事業内容 小学校3年生までの子どもの医療費を助成
(就学前児童は無料。小学生は通院 月500円/件、入院500円/日
(月に8日間まで) 自己負担)
補助率 県1/2 (市町1/2)

㊦ **子育てしやすい働き方応援プロジェクト** (部局連携: 健康福祉部子ども家庭課、産業労働部労働政策課) 3,589
[—]

企業子宝率の高い「子育て応援モデル企業」の選定と普及に併せて、企業が意欲的に定時退社の取組みを実践する機会を提供することにより、子育てしやすい働き方の推進と家族時間の伸長を図ります。

事業内容 「子どもを育む企業」応援事業
「企業子宝率」調査による企業選定と普及
専門家と県内大学生が企業を見学する「子育てモデル企業」探求ゼミナールの実施
全国誌等による情報発信
みんなで帰ろう「家族時間デー」事業
「家族時間デー」を設定する企業を募集し、従業員の定時退社を促進

㊧ **放課後子どもクラブ応援事業** (部局連携: 教育庁義務教育課、健康福祉部子ども家庭課) 490,971
[492,147]

放課後児童クラブと放課後子ども教室を「放課後子どもクラブ」として一体的に運営し、子どもが安心して放課後を過ごすことができる環境を整備します。特に、6年生まで受け入れる施設の整備について拡充して支援します。

支援対象		通常の支援措置	県の追加支援措置
運営費	20人以上	県1/3 国1/3 市町1/3	4年生以上または留守家庭以外の児童の受け入れ 1人あたり7.5千円 (1/6相当)
	20人未満	なし	県1/2 市町1/2
整備費		県1/3 国1/3 市町1/3	㊦ 6年生まで受け入れる施設の新設 (児童館除く) 県1/2 国1/3 市町1/6

妊婦健康診査の無料化（健康福祉部健康増進課） 270,458

妊婦健診の無料化を実施するとともに、第3子以降の健診費用を県独自に市町へ助成します。 [262,167]

補助率

健診回数	1・2人目	3人目
1～5回目	市町	県 1/2※ 市町 1/2
6～14回目	県(基金) 1/2 市町 1/2	県(基金) 1/2 県 1/2※

※ふくい3人っ子応援プロジェクトにより県が上乗せ助成62,263千円

財源 安心こども基金等

子どものための手当事業（健康福祉部子ども家庭課） 2,056,000

中学校修了までの子どもを養育する者に手当を支給し、次代を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援します。 [1,874,000]

支給額 0～3歳未満、3歳～小学校修了前（第3子以降） 月額15,000円
3歳～小学校修了前（第1、2子）、中学生 月額10,000円

保育カウンセラー配置事業（健康福祉部子ども家庭課） 19,551

各市町に保育カウンセラーを配置し、発達障害など対応の難しい子どもに対する発達状況の把握や支援方法について、保育士や保護者等にアドバイスを実施します。 [31,543]

事業内容 各市町に保育カウンセラーを配置

補助率 県1/2（市町1/2）

保育所等施設整備補助事業（健康福祉部子ども家庭課） 446,457

民間保育所の整備に助成し、子どもを安心して育てることができる環境づくりを進めます。 [707,843]

補助対象 民間保育所 5箇所

補助率 県1/2（市町1/4 設置者1/4）

財源 安心こども基金

私立幼稚園教育施設整備事業補助金（総務部大学・私学振興課） 4,664

老朽化した園舎の改築に対し補助し、私立幼稚園の教育環境の改善を図ります。 [87,452]

補助対象 私立幼稚園 1箇所

補助率 県1/6（国1/3 設置者1/2）

◇働く女性に活動のゆとりを(施策番号2063)

<男女共同参画の推進>

女性のリーダーシップ能力を高め、企業等における働きやすい環境を整備するとともに、男女が協力して家事を行う風土を醸成し、「仕事と家庭の調和が取れた生活スタイル」の実現を支援します。

働く女性の活躍支援事業(総務部男女参画・県民活動課)

4,129
[3,446]

女性リーダーを育成するとともに、多様なモデルをつくり、県内企業で活躍する女性たちの活動を支援します。

事業内容 女性リーダーとして必要な知識を学ぶことができる「未来きりりプログラム」の実行
女性社員の相談相手となるメンター養成講座の開催や「ふくい女性活躍支援企業」の拡大

㊦ 男性の家事参加促進事業(総務部男女参画・県民活動課)

4,417
[1,220]

男性の積極的な家事参加を促進し、女性のゆとり時間を伸ばします。

事業内容 男性の家事参加を促進する検定の実施
㊦ 男性のための料理雑誌とのタイアップによる全国発信 等

㊦ 次世代女性グループ等育成事業(総務部男女参画・県民活動課)

1,469
[—]

女性グループや団体の活性化を図る活動を支援します。

事業内容 若手女性グループが実施する研修会等への支援
リーダー候補の女性を対象とする講座の開催

(7) 日本一の安全・安心(治安向上から治安実感へ)

◇治安実感プログラム(施策番号2071)

<子どもの安全・安心の確保>

通学路への防犯灯設置や登下校見守り活動など地域ぐるみの防犯活動に取り組みます。

安心で明るい通学路普及促進事業(総合政策部ふるさと地域振興課)

38,213
[—]

明るい通学路の整備をさらに進めるため、市町が行うLED防犯灯の新規設置に対して、集落間の整備に重点を置いて支援します。

実施主体 市町
補助率 県2/3 (市町1/3)
(集落内設置の場合 県1/2 市町1/2)
事業期間 23～26年度
財 源 電源交付金

子ども安心県民作戦(部局連携:安全環境部県民安全課、警察本部)

13,833
[13,994]

市町、地域住民および事業所が連携、協力した登下校時の見守り活動や地域ぐるみの「子ども重点見守りデー」等の実施により、子どもの安全安心を守ります。

事業内容 小中学生に対する見守り活動等の実施
補助率 県1/2 (市町1/2)
実施主体 青少年育成市町民会議
事業期間 17～26年度

子ども見守り地域防犯力アップ事業 （安全環境部県民安全課）	253
地域の防犯活動者と事業所が連携した「地区別防犯活動連絡会」の設置により、若い世代の防犯活動への参加を促進するとともに、地域の防犯力を強化します。	[9,158]
事業内容 地域防犯団体と事業所による地区別防犯連絡会の設置 事業所に対する防犯活動講習会の開催	
事業期間 23～26年度	
<女性の安全・安心の確保>	
地域や企業において、女性のための防犯対策を行うとともに、女性対象犯罪の未然防止に努めるなど、女性の治安向上を図ります。	
女性の安心実感サポート事業 （部局連携：安全環境部県民安全課、警察本部）	8,243
防犯隊への参加など女性の視点に立った防犯活動を行い、女性の治安向上の実感につなげます。	[8,323]
事業内容 女性を狙った犯罪が起こりやすい場所での地域住民によるパトロール 女性の市町防犯隊への加入促進	
事業期間 23～26年度	
配偶者暴力被害者支援事業 （総務部男女参画・県民活動課）	6,541
「配偶者暴力防止および被害者保護のための福井県基本計画」に基づき、配偶者暴力の防止、被害者の保護や自立支援を行います。	[8,018]
支援内容 就職活動や住居探しのための旅費、住居費等の支援 高校生に対するデートDV防止に関する啓発の実施 等	
企業等における女性安全安心対策事業 （部局連携：警察本部、安全環境部県民安全課）	1,138
企業内に防犯知識を備えた女性相談員を設置し、女性警察官との連携のもと企業内防犯研修を開催し、女性への犯罪を防止します。	[696]
事業内容 企業内にDV、ストーカーの相談窓口となる女性相談員の育成 女性相談員による企業内防犯研修 女性相談員をサポートする女性警察官の育成	
事業期間 23～25年度	
<交通安全対策の強化>	
交通死亡事故が増加しており、取締りの強化や高齢者への交通安全指導を行うなど交通安全対策を強化します。	
高齢者の交通安全対策 （部局連携：安全環境部県民安全課、警察本部）	848
高齢者に対する交通安全指導や講習会等を行い、高齢者の交通事故減少に努めます。	（雇用基金事業）
事業内容 シルバー交通安全サポーターによる交差点等での交通安全指導 「反射材ピカピカ10万人作戦」の実施 「見て！知って！やってみよう！」高齢者交通安全研修の開催 「高齢者交通安全推進月間」での広報 高齢者の免許証の自主返納の促進	(61,260)
事業期間 23～25年度	[1,167]

<p>⑧ スロードライブ実践事業 (安全環境部県民安全課)</p> <p>スロードライブの実践を促すため、「一斉スロードライブデー」を設け、街頭啓発活動を行うとともに、県内イベント会場で衝突体験車による衝撃体験会等を開催することにより、県内交通事故者数の減少を図ります。</p> <p>事業内容 市町や交通関係団体等と共働による街頭啓発活動を実施 (年2回) イベント会場での衝突体験車による衝撃体験会の実施</p> <p>事業期間 24～26年度</p>	<p>1,114 [—]</p>
<p>交差点事故防止事業 (安全環境部県民安全課)</p> <p>運転者に対する交差点付近での注意喚起や交通安全教室の開催により、交差点における交通事故を防止します。</p> <p>事業内容 「よく見て！交差点」広報隊による交差点等での街頭啓発活動や交通安全教室の開催 県民が参加するテレビ放送およびラジオ放送による広報啓発</p> <p>事業期間 23～25年度</p>	<p>3,721 [3,721]</p>
<p>交通安全施設等整備事業 (警察本部)</p> <p>信号機や道路標識など交通安全施設の新設、改修等を行い、交通事故を防止し、交通安全を確保します。</p> <p>事業内容 信号機の新設 (5箇所)、更新 (52箇所) 道路標識・標示の新設、更新 (標識1, 541本、標示延べ198km)</p>	<p>404,530 [426,390]</p>
<p>交通管制システムオープン化整備事業 (警察本部)</p> <p>信号機を集中制御している交通管制機器の更新等を行い、交通事故の防止や渋滞を緩和し、交通安全を確保します。</p> <p>事業内容 交通管制システムの更新</p> <p>事業期間 24～25年度</p>	<p>263,188 [—]</p>
<p><サイバー被害対策の強化></p> <p>インターネット利用の増加に伴いサイバー犯罪も増加しており、マナー向上や取締りの強化により被害防止に努めます。</p>	
<p>⑧ 青少年のインターネット非行・被害対策事業 (部局連携：安全環境部県民安全課、警察本部)</p> <p>小・中・高校生の保護者等にインターネット上の犯罪に関する情報を提供し、青少年のインターネットでの非行・被害を未然に防ぎます。</p> <p>事業内容 小・中・高校、市町青少年愛護センターへの有害サイト等の情報提供 市町の青少年愛護センターへのインターネット上の犯罪・被害に対応するための技術的助言および巡回研修の実施</p> <p>事業期間 24～26年度</p>	<p>7,087 [—]</p>
<p>⑧ サイバー空間における安全・安心確保対策事業 (部局連携：警察本部、安全環境部県民安全課)</p> <p>サイバー犯罪知識や技能に精通した警察官を養成、各警察署に配置し、サイバー空間における県民の安全・安心を確保します。</p> <p>事業内容 警察官を対象にサイバー犯罪知識や捜査技能にかかる研修会を開催 サイバー犯罪アドバイザーとして各警察署に配置 アドバイザーによる高校生および企業向けの指導を実施</p> <p>事業期間 24～26年度</p>	<p>4,325 [—]</p>

<消費者の安全・安心の確保>

複雑・多様化している消費者問題に対し適切かつ迅速に対応できるよう、国や市町と連携し、消費者の安全・安心を確保します。

消費者行政活性化事業 (安全環境部県民安全課) 44,891

消費生活相談体制の強化等を行い、国や市町と連携して、消費者の安全・安心を確保します。 [57,864]

事業内容 出前講座等を実施し、悪質商法や製品の安全情報を消費者に提供
インターネット取引など若者向けのトラブル防止の啓発
食の安全・安心等のテーマとした消費者グループ向け講座開催
市町が実施する消費者行政活性化事業への補助等

事業期間 21～24年度

財 源 消費者行政活性化基金

消費生活センター相談窓口強化事業 (安全環境部県民安全課) 23,237

消費生活相談を支援する専門家と連携して市町も含めた相談体制を強化するとともに、日常生活の中で気軽に立ち寄れる県消費生活センターの臨時相談窓口を設置し、消費者トラブルの未然防止に努めます。 [22,790]

事業内容 法律、建築、金融・保険等の専門家による電話相談および出張相談会の開催
ショッピングセンター等での出張相談窓口の設置

事業期間 23～24年度

<警察施設の整備充実>

治安の要となる警察署や交番・駐在所など、大規模災害にも耐え得る警察施設の整備により、県民の安全・安心を確保します。

福井警察署建設事業 (警察本部) 967,646

老朽化した現福井警察署を、県都の治安を守る重要な拠点として新たに整備、移転するとともに、旧福井警察署を解体します。 [1,726,444]

事業計画 鉄筋コンクリート造 6階建

延床面積 6,451㎡

事業用地 7,915㎡ (福井市開発5丁目)

総事業費 34億円 (建設費 32億円、解体費 2億円)

事業期間 21～24年度

駐在所等整備事業 (警察本部) 39,897

地域安全活動の拠点である交番について、老朽化の状況に対応して建替えを行います。 [64,769]

対象施設 御幸交番 (福井市)

◇地震・異常気象・災害などに迅速対応(施策番号2072)

<原子力防災対策の拡充>

途絶しない通信手段の確保や放射線監視の強化など、県民の安全・安心を確保するため、防災体制の充実・強化を図ります。

また、原子力防災対策として、当面、国が定める地域の原子力防災資機材の増強等を実施します。

<p>④ 防災通信網強化事業 (安全環境部危機対策・防災課、原子力安全対策課)</p> <p>いかなる場合においても通信を確保するため、県、市町、オフサイトセンター、電力事業者、原子力発電所等を結ぶ無線・有線など複数の通信ルートを整備します。</p> <p>事業内容 ④ 原子力防災ネットワークシステムの追加整備 全ての市町、オフサイトセンター等に屋内外兼用衛星電話を整備 県と国を直接つなぐ専用の衛星回線の整備 国が定める地域の市町への有線による緊急時連絡網の追加整備 災害時に全ての住民に迅速・確実に情報伝達できる手段の検証 ④ 防災情報ネットワークシステムの再整備 通信手段の3重化(無線・衛星・有線)に向けた実施設計の実施</p> <p>財源内訳 電源交付金等</p>	<p>148,597 [1,600]</p>
<p>④ 原子力防災活動資機材整備事業</p> <p>(部局連携：安全環境部危機対策・防災課、健康福祉部地域医療課、警察本部)</p> <p>県民に対する安定ヨウ素剤や市町等の防災従事者への原子力防災資機材を、当面、国が定める地域において増強します。</p> <p>事業内容 ④ 県民への安定ヨウ素剤の配備 ④ 学校へのサーベイメータの新規設置 ④ 防災従事者へのポケット線量計等の原子力防災資機材の追加配備</p> <p>財源内訳 電源交付金</p>	<p>222,527 [133,974]</p>
<p>④ 放射線監視体制強化事業 (安全環境部原子力安全対策課)</p> <p>空気中の放射線量を測定するモニタリングポストを増設するなど、放射線監視体制を強化します。</p> <p>事業内容 ④ 環境放射線測定装置(モニタリングポスト)の増設 観測局舎の耐震化(日角浜観測局、小浜観測局) ④ 全市町への放射線量表示装置整備 ④ 可搬型モニタリングポストの追加整備</p> <p>財源内訳 電源交付金等</p>	<p>266,418 2月 788,000 [—]</p>
<p>④ 原子力災害制圧道路等整備事業 (部局連携：土木部道路建設課、道路保全課、安全環境部原子力安全対策課)</p> <p>万一の原子力発電所事故発生時に迅速な初動・事故制圧等を行うため、原子力発電所までの道路の多重化や防災機能を強化します。</p> <p>事業内容 敦賀半島(白木～浦底間交通不能解消、佐田～竹波間バイパス、斜面对策、橋りょう補強) 大島半島(犬見～大島間バイパス、斜面对策、橋りょう補強) 内浦半島(音海～小黑飯間バイパス、橋りょう補強)</p>	<p>3,000,000 [—]</p>

＜地震や津波などへの防災力の強化＞

地震や津波などに対する防災力の強化を図ります。

<p>⑧ 地域防災力向上支援事業（安全環境部危機対策・防災課）</p> <p>津波や地震等の自然災害に対応するため、市町が緊急的に実施する防災・危機管理対策の強化等に対し、支援します。</p> <p>事業内容 市町が行う津波・地震対策への支援</p> <p>補助率 県1／2</p> <p>事業期間 24～25年度</p>	<p>30,000</p> <p>[—]</p>
<p>⑧ 学校安全防災推進事業（教育庁スポーツ保健課）</p> <p>地震や津波、台風等の大規模な自然災害に備えるため、学校の安全体制を強化します。</p> <p>事業内容 国の策定する指針等をもとに防災教育の手引きを策定 緊急地震速報装置や外部アドバイザーの活用による避難訓練を実施 各校が整備している避難訓練マニュアルに手引きや訓練の成果を反映</p>	<p>5,600</p> <p>[—]</p>
<p>⑧ 災害医療対策事業（健康福祉部地域医療課）</p> <p>災害時に迅速かつ適切な医療活動を行うため、ライフラインを強化し病院機能を維持するとともに、関係機関との通信手段の確保を図ります。</p> <p>事業内容 災害拠点病院の自家発電装置および受水槽の整備への支援（3病院） 携帯型無線機（防災無線）を災害拠点病院に整備 災害・救急医療研修を受講する災害拠点病院への支援</p> <p>事業期間 24～25年度</p> <p>財 源 地域医療再生基金</p>	<p>92,768</p> <p>[—]</p>
<p>⑧ 災害対策機能強化事業（警察本部）</p> <p>大規模災害発生時に迅速かつ確実な情報収集や警察活動を維持するために必要となる機器整備を行います。</p> <p>事業内容 本部機械室に設置したサーバー、ネットワーク機器の免震強化および緊急時に起動するサブシステムを整備 災害時の確実な通信確保のための衛星携帯電話やジャッキなど救助用機材を整備</p>	<p>29,240</p> <p>[—]</p>
<p>⑧ 克雪対策促進事業（土木部土木管理課、道路保全課）</p> <p>冬期間における積雪の多い地域での除雪対策や道路交通の安全確保など雪による障害対策を強化します。</p> <p>事業内容 山間部における河川水を利用した安価な融雪による屋根雪対策の実施 道路パトロール車にカメラを搭載し、降雪や除雪状況および災害現場の映像を県庁・土木事務所に送信</p> <p>財 源 雪対策基金</p>	<p>19,701</p> <p>[—]</p>
<p>足羽川ダム建設事業（公共）（土木部河川課）</p> <p>国直轄事業により建設する足羽川ダムについて、補償等に係る各種調査等に対して県費を負担し、足羽川および九頭竜川下流域の洪水被害の低減を図ります。</p> <p>国直轄事業費 1.9億円</p>	<p>46,000</p> <p>[77,400]</p>

<施設等の耐震化促進>

福井県建築物耐震改修促進計画に基づき、民間木造住宅や学校等の施設の耐震診断、補強工事等に支援するとともに、県有施設の耐震化を進めます。

木造住宅の耐震化 (土木部建築住宅課)	43,208
耐震診断・補強プランの作成	[41,912]
補助対象 昭和56年5月31日以前に着工された一戸建て木造住宅	
補助率 県3/10 (国4.5/10 市町1.5/10 所有者1/10)	
補助対象限度額 6万円/戸 (伝統的民家は、20万円/戸)	
耐震補強工事	
補助対象 耐震診断で耐震性が不足していると判定された住宅	
補助率 県1/3 (市町1/3 所有者1/3)	
補助対象限度額 90万円/戸	
私立学校の耐震化 (総務部大学・私学振興課)	7,726
耐震補強工事	[16,038]
補助対象 幼稚園2棟	
補助率 Is値0.3以上 (倒壊の危険性のある施設) 県1/6 (国1/3 設置者1/2)	
Is値0.3未満 (倒壊の危険性の高い施設) 県1/6 (国1/2 設置者1/3)	
木造建築物、400万円未満の工事 県1/2 (設置者1/2)	
県立学校の耐震化 (教育庁学校教育振興課)	449,962
耐震補強計画策定、実施設計 9棟	[1,458,424]
耐震補強工事 8棟	
社会福祉施設の耐震化 (健康福祉部子ども家庭課)	291,184
補助対象 児童養護施設 (2施設)	[393,574]
補助率 県3/4 (設置者1/4) (公立: 県1/2 (市町1/2))	
財源 社会福祉施設耐震化等基金	
医療施設の耐震化 (健康福祉部地域医療課)	117,644
補助対象 災害拠点病院 (2病院) および二次救急医療機関 (1病院)	[2,087,755]
補助率 県1/2 (病院1/2)	
財源 医療施設耐震化整備基金	
県有施設の耐震化 (総務部財産・事務管理課、安全環境部危機対策・防災課、健康福祉部地域福祉課、 産業労働部地域産業・技術振興課、土木部土木管理課、建築住宅課)	656,908
耐震診断、補強計画策定、実施設計 丹南健康福祉センター他 計4棟	[217,173]
耐震補強工事 県営住宅杉の木台団地10号館他 計12棟	
警察施設の耐震化 (警察本部)	8,749
耐震診断、補強計画策定、実施設計 運転者教育センター他 計2棟	[—]

(8) 豊かな環境、もっと豊かに

◇みんなで良くする生活・自然環境(施策番号2081)

<資源循環型社会の推進>

県民の手による資源循環型社会づくりを推進します。

- ⑧ 「おいしいふくい食べきり運動」推進強化事業(安全環境部循環社会推進課) 2,847
[1,791]
- おいしいふくい食べきり運動をより実践的な活動に展開させ、生ごみの減量化を進めます。
- 事業内容 ⑧ 食べきり運動の地域展開モデル事業の実施(あわら市)
食べきり運動協力店によるホテルにおける持ち帰り可能メニューの設定、
持ち帰りバック提供の促進等
⑨ 食べきり運動キャラクターの愛称募集
⑩ 県民に分かりやすいホームページの作成
食品販売店等の食材使い切りレシピ提示等による家庭への応援
小中学校等での食育と連携した食べ残しの減量化の促進
- 事業期間 23～26年度
- ⑨ ものを大切に社会づくり推進事業(安全環境部循環社会推進課) 2,010
[1,795]
- おもちゃの病院や古本市等の開催、おもちゃ等を修理するグループの育成により、ものを大切に意識を醸成します。
- 事業内容 修理イベントや古本市等の開催
⑪ 子ども修理体験教室の開催
絵本や児童書の譲り合いの促進
修理ボランティアの養成等
- 事業期間 23～26年度
- ⑩ 家庭ごみのリサイクル推進事業(安全環境部循環社会推進課) 2,497
[1,384]
- 紙ごみの集団資源回収および地域の状況やライフスタイルに合った生ごみのたい肥化を促進し、紙ごみと生ごみのリサイクルを進めます。
- 事業内容 集団資源回収の拡充
回収団体に対し奨励金1万円/回を助成
既実施団体:年5回以上の回収に対し1回増すごとに助成
(限度3回、前年度より回数を増加させた場合のみ対象)
新規実施団体:年2回以上の回収に対し1回増すごとに助成
(限度6回)
- ⑪ 雑がみ回収モデル事業の実施(鯖江市、越前市)
⑫ 生ごみのたい肥化を進める団体への支援
補助上限 250千円
補助率 県1/2
- 事業期間 23～26年度

資源循環コーディネーター体制強化事業 （安全環境部循環社会推進課）	2,215
廃棄物排出事業者や処理事業者等と結び付ける「資源循環コーディネーター」を配置し、事業化されたリサイクルループ（循環型モデル）の構築を支援します。	[1,399]
事業内容 資源循環コーディネーターの配置	
配置場所 （公財）ふくい産業支援センター	
事業期間 23～26年度	
海岸漂着物地域対策推進事業 （安全環境部循環社会推進課）	12,500
海岸の景観と環境の保全を図るため、県内海岸における漂着物の回収・処理等を県独自に実施・支援します。	[70,000]
事業内容 海岸漂着物の回収・処理等の実施	
敦賀市民間最終処分場抜本対策事業 （安全環境部循環社会推進課）	182,142
「敦賀市民間最終処分場に係る特定支障除去等事業実施計画」に基づき、抜本対策工事を行い、処分場からの浸出液の流出防止と処分場の早期安定化を図ります。	[489,473]
事業内容 抜本対策工事（浄化促進工事）	
周辺モニタリング調査、浸出水処理施設維持管理等	
事業期間 19～24年度	
財源内訳 国（交付税措置を含む）：県：敦賀市等が概ね4：4：2の割合で負担	
<自然環境保全再生の推進>	
自然と共生する心豊かな社会づくりを推進します。	
ふくい環境貢献活動支援事業 （安全環境部自然環境課）	1,250
企業等から環境貢献のための資金の提供を受け、県民や団体が実施する生物多様性保全等の活動を促進します。	[4,565]
事業内容 企業等からの資金の募集	
活動団体等に対する支援	
生き物の生息場所をつくる活動、外来生物を駆除する活動など	
補助上限額 1団体あたり100万円 県1/2（企業協賛金等1/2）	
実施主体 環境ふくい推進協議会（募金委員会）	
事業期間 21年度～	
地域と共動した子ども自然体験推進事業	3,784
（部局連携：安全環境部環境政策課、自然環境課、教育庁義務教育課）	[3,784]
小中学校の児童生徒が田植え、稲刈りなどの農業体験、山登りを通じた自然観察、漁業体験や里海での船乗り体験など、ふるさとの山、里、海の自然の姿や大切さを体感する活動を支援し、ふるさとの環境を守る心を育てます。	
事業内容 遠足などの機会に里海での船乗り体験を実施（年間2,000人）	
自然観察指導員や森林組合の協力による自然観察など	
事業期間 21～24年度	

三方五湖・北潟湖生物生息環境再生事業 (安全環境部自然環境課)	1,669
住民、環境保全団体、市町等と連携して自然再生保全活動を進め、三方五湖や北潟湖の自然再生を図ります。	[22,140]
事業内容 三方五湖 三方五湖自然再生協議会の開催 三方五湖自然再生シンポジウム開催および三方五湖と中池見湿地を巡るエクスカージョンの実施 かや田の生物多様性保全活動への支援 北潟湖 自然再生学習会の開催	
事業期間 21～24年度	
コウノトリ飼育・繁殖事業 (安全環境部自然環境課)	7,886
ふくい自然再生のシンボルであるコウノトリを越前市白山拠点において飼育し、福井生まれの幼鳥の定着を目指します。	[480]
事業内容 コウノトリの成鳥の飼育・繁殖 兵庫県との生態共同研究 コウノトリ定着推進会議の開催	
事業期間 23～26年度	
⑧ 海浜自然センターリニューアル事業 (安全環境部自然環境課)	38,745
施設の展示の刷新および体験プログラムの充実を行い、三方五湖周辺全体の入込客数の増加を図ります。	[—]
事業内容 展示更新実施計画・実施設計	
事業期間 24～25年度	
財 源 共生交付金	
⑧ レッドデータブック（動物編、植物編）改訂事業 (安全環境部自然環境課)	4,957
絶滅の危機にある野生生物の現状を的確に把握し、絶滅危惧種等を保全・再生するため、レッドデータブックを改訂します。	[—]
事業内容 絶滅危惧種等の調査	
事業期間 24～26年度	
⑧ 福井の白山魅力発信事業 (安全環境部自然環境課)	1,264
24年度に勝山市小原地区が白山国立公園に編入されることに伴い、全国大会に参加し、越前禅定道のPRをすることで、新しい観光資源として利用を促進します。	[—]
事業内容 白山国立公園50周年記念大会への参加 開催時期 24年11月 会 場 白山国立公園センター ほか 越前禅定道ツアーの開催	
◇見える見せる温暖化対策 (施策番号2082)	
⑧ 福井県環境基本計画策定事業 (安全環境部環境政策課)	3,800
25年度以降の本県の環境保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、20年度に策定した福井県環境基本計画の見直しに着手します。	[—]
事業内容 福井県環境審議会および専門委員会の開催	

＜エネルギー源の多角化の推進＞

地球温暖化とエネルギーの供給力強化に資する「エネルギー源の多角化」を、地域経済の活性化にも役立てるため、「1市町1エネおこし」を目標に掲げ、各地域の特色を活かした再エネ・省エネ事業を推進します。

- | | |
|---|-----------------------------|
| <p>⑧ 地域主導型再生可能エネルギー等事業化促進事業 (安全環境部環境政策課)</p> <p>地球温暖化とエネルギーの供給力強化に資するエネルギー源の多角化を地域経済の活性化にも役立てるため、各地域の特色を活かした再生可能エネルギーの事業化を促進します。</p> <p>事業内容 各市町地域協議会に対する支援</p> <p>補助上限 基礎調査 500千円
事業化検討 1,000千円</p> <p>補助率 県1/2</p> <p>事業期間 24～26年度</p> | <p>5,072
[—]</p> |
| <p>⑨ 住宅用太陽光発電設備・蓄電池導入促進事業 (安全環境部環境政策課)</p> <p>一般家庭における太陽光発電の導入を促進するとともに、蓄電池の導入支援も併せて実施し、地球温暖化防止活動を推進します。</p> <p>事業内容 ① 太陽光発電設備のみ設置 (750件)</p> <p style="padding-left: 20px;">補助額 24,000円/kW</p> <p style="padding-left: 20px;">補助上限 9.6万円 (別に国補助金)</p> <p style="padding-left: 20px;">事業期間 21～26年度</p> <p style="padding-left: 20px;">財源 一般財源</p> <p>② ⑧ 太陽光発電設備と蓄電池を併せて設置 (50件)</p> <p style="padding-left: 20px;">補助額 太陽光発電設備 24,000円/kW
蓄電池設備 補助率 県1/10</p> <p style="padding-left: 20px;">補助上限 20万円 (別に国補助金)</p> <p style="padding-left: 20px;">事業期間 24～26年度</p> | <p>79,272
[136,843]</p> |
| <p>⑩ 中山間ピコ水力発電活用実証事業 (農林水産部農林水産振興課)</p> <p>水資源が豊富な中山間地域において、再生可能なエネルギーである水を動力とした発電を用いた地域の活性化等について実証事業を行います。</p> <p>事業内容 発電出力が1kw未満のピコ水力発電設備を整備し、外灯や獣害防止用電気柵へ電力を供給</p> <p>事業期間 24年度</p> <p>財源 中山間地域土地改良施設等保全基金</p> | <p>1,894
[—]</p> |
| <p>⑪ 農業用水小水力発電整備事業 (公共) (農林水産部農地保全活用課)</p> <p>日野川用水地区において、農業用水を有効活用し、土地改良施設等の維持管理費を節減するための施設整備を支援します。</p> <p>事業内容 小水力発電施設整備の導入支援</p> <p>事業主体 日野川用水土地改良区</p> <p>補助率 県3/10 (国1/2 市町1/10 実施主体1/10)</p> <p>事業期間 24～26年度</p> | <p>64,000
[—]</p> |
| <p>⑫ 農業用水小水力発電可能性調査事業 (公共) (農林水産部農村振興課)</p> <p>豊富で多様な小水力等のエネルギーが存在する農村地域において、農業用水を有効活用するための水力エネルギー埋蔵量調査を実施し、今後の小水力発電の導入を進めます。</p> <p>事業内容 県内の47用水路における流量、落差ポイントの調査</p> <p>事業期間 24年度</p> | <p>9,600
[—]</p> |

<p>⑧ 県有施設未利用エネルギー活用事業（公共）（土木部河川課、砂防防災課）</p> <p>県営ダムや下水処理場において、再生可能エネルギーを活用した発電により、管理用電力をまかなう自立型の施設を目指します。</p> <p>事業内容 浄土寺川ダムにおける環境利水を活用した水力発電 九頭竜川浄化センターにおける消化ガスを活用した発電</p> <p>事業期間 24～25年度</p>	<p>15,000 [—]</p>
---	-------------------------

<地球温暖化防止の推進>

住宅の省エネ化や電気自動車などを普及促進し、ゼロカーボンのライフスタイルを推進します。

<p>地球温暖化ストップ県民運動「LOVE・アース・ふくい」強化事業（安全環境部環境政策課）</p> <p>地球温暖化ストップ県民運動「LOVE・アース・ふくい」をさらに推進し、節電などを実践する地球温暖化防止活動の輪を広げるとともに、省エネ対策に意欲的に取り組む中小企業に対して、積極的な支援を実施します。</p> <p>事業内容 季節ごとの省エネ活動のコンテストの実施 ふくい環境フェアの開催 県内環境団体等の環境イベント情報をホームページにて一元的に提供 「CO2削減・省エネ相談窓口」を設置し、国の補助制度紹介や省エネセミナーの開催など、企業からの省エネ相談に一元的に対応</p> <p>事業期間 23～26年度</p> <p>財 源 環境保全基金等</p>	<p>5,000 [3,618]</p>
---	--------------------------

<p>⑨ 低炭素の街づくり推進事業（部局連携：安全環境部環境政策課、農林水産部園芸畜産課）</p> <p>嶺南西部地域において再生可能エネルギーの集積やエネルギーの効率的利用を行い、住民が低炭素社会のメリットを実感できる低炭素の街づくりを進めます。</p> <p>事業内容 ⑧ 高浜町、おおい町でのHEMSによる低炭素化に資する生活形態の実証実験 ⑨ ヒートポンプを活用した大規模園芸施設の整備（再掲） 嶺南西部地域低炭素の街づくり推進協議会の開催</p> <p>事業期間 23～26年度</p> <p>*HEMS：Home Energy Management System (センサーやITの技術を活用して、家庭におけるエネルギー管理を支援するシステム)</p>	<p>3,714 [134,109]</p>
--	----------------------------

<p>次世代（省エネ）自動車導入推進事業（安全環境部環境政策課）</p> <p>一世帯当たりの自家用乗用車の普及台数が日本一である本県において、乗用車からのCO2排出量を削減するため、CO2排出量の少ない電気自動車等の普及を推進します。</p> <p>事業内容 ⑩ 電気自動車を活用した県内旅行モデルツアーの実施 公用車への電気自動車の導入 1台</p> <p>事業期間 21～26年度</p>	<p>6,821 (雇用基金事業) (5,329) [28,477]</p>
---	--

◇景観を県民資産に(施策番号2083)

<景観づくりの推進>

地域の力で県民共有の財産である景観を守り育て、県民がふるさとへの誇りと愛着を持てる仕組みづくりを進めます。

福井ふるさと百景活用事業(総合政策部ふるさと地域振興課) 5,432

「福井ふるさと百景」を活用して、県内外に広く情報発信し、地域とともに景観づくりを推進します。 [7,251]

事業内容 「福井ふるさと百景」の県内外巡回パネル展などによる情報発信
景観づくり団体への支援

補助限度額 1団体あたり年200千円(2年以内)

事業期間 23~27年度

福井の伝統的民家普及促進事業(総合政策部ふるさと地域振興課) 44,158

伝統的民家が集積する地区を伝統的民家群保存活用推進地区に指定し、地区内で行う福井らしい集落・街並み景観の保全、活用などの取組みに対して支援します。 [42,040]

事業内容 伝統的民家普及促進事業補助

補助対象 推進地区の伝統的民家(民家に付属しない土蔵等を含む)の改修等

補助限度額 1,500千円

補助率 県1/4(市町1/4 所有者1/2)

事業期間 23~26年度

推進地区内での景観づくり団体への支援

補助限度額 1団体あたり年200千円(2年以内)

事業期間 23~28年度

<福井の住まいづくりの推進>

福井らしい「住まい」「まち並み」「住まい方」を住民と共に学び、地域特性を生かした「福井の住まい」を普及します。

⑧ 住教育推進事業(土木部建築住宅課) 1,000

大学、市町、関係団体等と共働で住教育を推進し、福井らしい「住まい」「まち並み」「住まい方」を次世代に継承します。 [—]

事業内容 「住まい方」を住民自らが考えるワークショップ等を実施

宮大工によるカンナ掛けなど本物体験講座の開催

「福井の住まい方」をテーマとしたシンポジウムの開催

事業期間 24~26年度

⑨ 福井の住まい促進事業(土木部建築住宅課) 1,500

「福井の住まい」として、「ゆとり」、「地産地消」、「高齢者に優しい」などの特徴を持つ住宅を普及します。 [—]

事業内容 ゆとりある敷地に県産材を活用し、バリアフリーなどにも対応する「福井

の住まい」モデル住宅を整備し、内覧会や見学会の開催

事業期間 24~26年度

3 元気な県土

予 算 額
[23 年度 6 月現計予算額]
(単位：千円)

(9) 県土に活気の高速度交通時代

◇高速交通ネットワークの完結促進(施策番号3091)

北陸新幹線建設事業 (総合政策部新幹線建設推進課) 671,967
[—]
敦賀までの認可・着工方針が政府決定されたことを受け、早期完成に向けて事業に取り組みます。
事業内容 県内工事にかかる建設負担
起工式、着工記念大会の開催負担

中部縦貫自動車道整備事業 (公共) (土木部道路建設課、高規格道路推進課) 3,062,400
[2,275,500]
国直轄事業により整備を進めている中部縦貫自動車道の早期全線整備に向け、国からの受託による大野東・和泉間の用地取得を進めるとともに、勝山・大野間や福井北・上志比間の工事の進捗を図ります。
事業内容 国土交通省から用地取得を受託
県内工事にかかる建設負担 (国直轄事業費 129億円)
事業期間 2年度～

◇空と海の拠点を最大活用(施策番号3092)

㊦ **港湾物流拡大促進事業** (産業労働部企業誘致課) 14,700
[—]
成長が著しい韓国、中国、ロシアなど対岸諸国との貿易における県内港湾の利用可能性等についての調査を行うとともに、現地の船会社、荷主、物流事業者等を対象にセミナーを開催し、県内港湾の利用拡大につなげます。
事業内容 ロシア極東港と敦賀港の貿易可能性調査、企業別貿易状況調査
韓国での港湾利用セミナーの開催、韓国および中国の企業に対する個別のポートセールスを実施

㊧ **敦賀港利用拡大事業** (産業労働部企業誘致課) 23,915
[21,415]
中国航路の新規開設に向けて、船会社、大口荷主および敦賀港を活用する県内外の企業(荷主)等に対し助成し、敦賀港コンテナ航路の拡充、安定を図ります。
補助額 中国航路の新規開設に向けた支援
船会社 1航路、1寄港当たり10万円
大口荷主 300TEU/年(県外企業は500TEU/年)を超える大口荷主に対し、利用実績に応じて助成
㊨ 県外企業の中国貨物の利用拡大への支援
中国との輸出入において敦賀港を利用する県外企業に対し、利用実績(50TEU以上/年)に応じて助成
県内企業の利用拡大のための支援
小口を含めて敦賀港を活用する県内企業等に対し、利用実績(10TEU/年以上)に応じて助成
負担割合 県1/2 (敦賀市1/2)
事業期間 23～26年度

<p>⑨ 敦賀港鞠山南地区コンテナ・フレート・ステーション（CFS）整備事業（土木部港湾空港課）</p> <p>取扱貨物量の増加や中国航路誘致に向け、県内の小口荷主等がコンテナ貨物の荷詰・荷取に利用するCFSは、川崎・松栄ふ頭のみでは手狭となっており、コンテナ便が到着する鞠山南地区多目的国際ターミナルに整備します。</p> <p>事業内容 CFS建設（2,600㎡、S造平屋）</p> <p>事業期間 24～25年度</p>	<p>94,000</p> <p>[—]</p> <p>〈債務負担行為〉</p> <p>〈389,000〉</p>
---	---

<p>福井港貨物集荷促進事業（産業労働部企業誘致課）</p> <p>福井港を新規に利用する企業および取扱貨物量を増加させた継続利用企業に対して、利用実績に応じた助成を行い、福井港の利活用を促進します。</p> <p>補助額（新規企業） 年間貨物量 100t～2,000t 10万円</p> <p style="padding-left: 150px;">2,000t～3,000t 20万円</p> <p style="padding-left: 150px;">3,000t以上 30万円</p> <p>（継続企業） 増加貨物量 1,000tごと 10万円</p> <p>限度額 30万円／年</p> <p>負担割合 県1／2 福井市1／4 坂井市1／4</p> <p>事業期間 23～25年度</p>	<p>1,500</p> <p>[1,500]</p>
--	-----------------------------

◇次の50年の都市改造（施策番号3093）

<新しい時代のまちづくり>

高速交通網の整備促進にあわせて、厳しい地域間競争に打ち勝つため、県都をはじめ各都市・地域の新しいまちづくりを進めます。

県都のデザイン戦略事業（部局連携：総合政策部政策推進課、総務部財産・事務管理課）

次の50年を見据え、次世代に受け継ぐにふさわしいまちをどのように創り上げるかについて考えるための意見交換の場を設け、長期的視点に立ったビジョンを策定します。

事業内容 「県都デザイン懇話会」、県民参加ワークショップ等の開催

県民会館・電気ビルの解体

5,300

[1,700]

385,000

[4,242]

〈債務負担行為〉

〈59,209〉

新高速交通ネットワーク活用推進会議開催事業（総合政策部政策推進課）

26年度に予定されている北陸新幹線金沢開業、舞鶴若狭自動車道の全線開通を見据えて策定する「福井県新高速交通ネットワーク活用・対策プラン」に基づき、関係団体や市町と連携して具体的事業を企画・実施します。

事業内容 「福井県新高速交通ネットワーク活用推進会議（仮称）」の開催
プランに掲げる施策を実現するための具体的事業の企画・立案

250

[1,200]

福井駅周辺土地区画整理支援事業（土木部都市計画課）

福井市が施行する福井駅周辺土地区画整理事業において、県道相当部分の整備費に対して補助し、新幹線時代の県都の玄関口にふさわしい活力と魅力のある都市拠点の形成を図ります。

事業内容 駅前広場の整備

補助率 事業施行地区内の県道整備 県1／6（国1／2 福井市1／3）

駅西口広場の拡張整備 県1／4（国1／2 福井市1／4）

事業期間 5年度～

157,500

[24,833]

＜地域交通ネットワークの整備＞

地域鉄道の整備を促進し、住民生活の利便性向上を図ります。

えちぜん鉄道基盤整備支援事業（総合政策部交通まちづくり課） 310,120
[314,694]

えちぜん鉄道活性化連携協議会で合意した方向性に基づき、えちぜん鉄道が実施する設備投資に要する経費等に対して支援します。

事業内容 車両の更新、電気設備の更新等

補助率 県2/3（国1/3）

事業期間 24～33年度

福武線設備更新特別支援事業（総合政策部交通まちづくり課） 340,668
[203,269]

福井鉄道福武線協議会が取りまとめた再建方向に基づき、福井鉄道が実施する設備改善等に要する経費に対して支援します。

事業内容 駅舎改良、電気設備の改良、車両の更新等

補助率 県2/3（国1/3）

事業期間 20～29年度

⑨ **LRV走行空間改善調査事業**（総合政策部交通まちづくり課） 3,500
[—]

福井鉄道のLRV（超低床車両）導入を機に、県都中心部の路面軌道を調査し、安全性と利便性の向上を図るための改善策を検討します。

事業内容 電停拡幅、改良案の作成

改良後の交通影響調査

改良計画の作成

◇電車・バス・自転車に乗りやすい街(施策番号3094)

⑩ **クルマに頼り過ぎない社会づくり推進事業**（総合政策部交通まちづくり課） 20,356
[20,604]

行政、民間団体等で構成する「クルマに頼り過ぎない社会づくり推進県民会議」が中心となり、23年10月に策定したアクションプランを実行し、クルマに頼り過ぎない社会の実現を目指します。

事業内容 ⑪ 福井大学と連携したカーシェアリングの導入などによるカー・セーブ先進社会づくりの実証

市町、民間等が実施するパーク&ライド施設整備等を支援

「福井バイコロジスト」宣言の拡大による「自転車で3キロ」運動を展開

利用しやすいバス導入実証支援事業（総合政策部交通まちづくり課） 7,028
[—]

県民が利用する生活バス路線の利便性を向上するため、デマンド型バス（※）の導入や中心市街地に向かうバスに乗り継ぎしやすい郊外路線の見直しなど、実証試験を行う市町等に対して支援します。

実証地域 福井市南西部～越前町地域

補助率 県1/2（市町1/2）

事業期間 実証開始から1年以内

※利用者の要求に対応して運行する事前予約型のバス

高校生バス通学利便向上事業（総合政策部交通まちづくり課） 1,737
[560]

奥越明成高校の開校に合わせ、勝山市内から大野市内へ向かう路線バスの増便等を行い、
高校生のバス通学をはじめ、地域住民の利便性を向上します。

実施内容 勝山・大野線 登校時間帯に1便増便、下校時間に合わせたダイヤ変更、
ルート延伸

実施主体 京福バス

⑧ **スマートサイクル普及啓発事業**（安全環境部県民安全課） 1,400
[494]

自転車事故の発生割合が高い高校生に加え、一般県民を対象とした自転車交通安全講習
会を開催し、自転車事故を防止します。

事業内容 ⑧ 高等学校およびイベント会場でのスマートサイクル講習会の開催
自転車保険加入の普及啓発

事業期間 23～25年度

（10）原子力の安全対策を見直し信頼へ、研究開発で貢献

◇嶺南を「新時代エネルギー産業」の拠点へ（施策番号3102）

<原子力人材の育成>

「福井県国際原子力人材育成センター」を中心に、エネルギー産業の人材養成の拠点と
して、アジアへの貢献を果たします。

⑨ **国際原子力人材育成センター運営事業**（総合政策部電源地域振興課） 11,507
[8,843]

「福井県国際原子力人材育成センター」が実施するアジア人材育成会議や海外からの研
究者受入れ等を支援し、アジア等の安全技術・人材育成に貢献することにより本県が国際
的な原子力人材育成の拠点となることを目指します。

事業内容 アジア原子力人材育成会議の開催

⑨ 海外研究者等受入れ事業

実施主体 福井県国際原子力人材育成センター

財 源 共生交付金

⑩ **「原子力防災・危機管理」教育研究推進事業**（総合政策部電源地域振興課） 32,000
[—]

福井大学附属国際原子力工学研究所に設置される「原子力防災・危機管理部門」に新た
に開設される個人被ばくの評価予測方法に関する研究、放射線に関する地域住民の知識普
及等に関する講座を支援し、研究開発・人材育成の充実を図ります。

事業内容 「原子力防災・危機管理部門」に設置される講座への支援

事業期間 24～28年度

財 源 FBR交付金

<エネルギー産業化の推進>

エネルギー研究開発拠点化計画を進展させ、研究開発に加えて産業化など地域発展を推進します。

<p>⑨ 嶺南地域新産業創出支援事業（総合政策部電源地域振興課）</p> <p>嶺南企業等が行う原子力・エネルギー分野、地域産業活性化分野、環境関連分野の研究開発、事業展開（販路開拓等）への支援を行い、嶺南地域における産業の創出・育成を推進します。</p> <p>事業内容 若狭湾エネルギー研究センターが行う事業の必要経費に対する補助 補助対象 嶺南企業または嶺南企業を含む産学官グループ 財 源 共生交付金</p>	<p>70,456 [—]</p>
<p>⑩ 高度レーザー技術研究開発事業（総合政策部電源地域振興課）</p> <p>福島原発の事故対応や全国の廃炉措置への導入を図るため、本県がこれまで先駆的に進めてきたレーザー技術の高度化、実用化を図ります。</p> <p>事業内容 レーザー除染技術の実用化や高出力レーザーを用いた厚板切断技術の高度化等 実施主体 若狭湾エネルギー研究センターを中心とした関連機関との共同体制 財 源 FBR交付金</p>	<p>100,216 [—]</p>
<p>⑪ 拠点化計画促進研究開発事業（総合政策部電源地域振興課）</p> <p>福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、エネルギー研究開発拠点化計画の充実を図るため、原子力防災・危機管理機能の向上やエネルギー源の多角化に関する分野の技術開発を支援します。</p> <p>事業内容 若狭湾エネルギー研究センターが行う事業の必要経費に対する補助 補助対象 県内企業・大学が参画するグループ 財 源 FBR交付金</p>	<p>100,555 [—]</p>
<p>電源地域の安心と活力のまちづくり交付金（総合政策部電源地域振興課）</p> <p>原子力発電施設立地地域共生交付金ならびに核燃料サイクル交付金を活用し、原子力発電所立地市町等が行う、地域の安全・安心や産業の振興、生活環境の整備等の事業を支援し、電源地域の安心と活力のあるまちづくりを推進します。</p> <p>事業内容 防災行政無線や施設の整備等を実施する市町への助成 交付対象 敦賀市、小浜市、越前市、池田町、南越前町、越前町、美浜町、高浜町、おおい町、若狭町 財 源 共生交付金、核燃料サイクル交付金</p>	<p>2,021,636 [1,534,300]</p>

4 元気な県政

予 算 額
[23 年度 6 月現計予算額]
(単位：千円)

(11) 国体めざす県民スポーツ、生活のなかに楽しむ 県民文化

◇飛躍する福井のスポーツ(施策番号4111)

<国体に向けた競技力の向上等>

平成30年の第73回国民体育大会と全国障害者スポーツ大会の開催に向け、競技力向上対策や開催準備を行います。

<p>㊦ 競技力向上対策事業 (教育庁スポーツ保健課)</p> <p>国民体育大会や各種スポーツ大会に向けて、計画的に選手強化対策等を実施し、ジュニア層から指導者までを育成します。</p> <p>事業内容 ㊦ 強化に必要な備品整備の支援 ㊧ 各競技ごとの県内外合宿、中高生選手に対する支援強化 ㊨ スポーツ医・科学を活用した選手の支援強化</p> <p>事業期間 23～30年度</p> <p>財 源 スポーツふくい基金、一般</p>	<p>272,000 [220,000]</p>
<p>㊧ 国体開催準備事業 (教育庁スポーツ保健課)</p> <p>国体準備委員会において、平成30年の第73回国民体育大会の開催に向けた準備・検討を進めます。</p> <p>事業内容 ㊦ 中央競技団体の正規視察の受入れ ㊦ 大会愛称・スローガンの制定、マスコットの募集 ㊦ 競技団体の開催準備への支援</p> <p>財 源 スポーツふくい基金</p>	<p>28,188 [12,249]</p>
<p>障害者スポーツに親しむ環境づくり事業 (健康福祉部障害福祉課)</p> <p>「全国障害者スポーツ大会(平成30年開催)」に向け、指導者の養成および選手の育成を行います。</p> <p>事業内容 指導者養成 障害者スポーツ指導員養成講習会等 選手育成 障害者スポーツサークル支援、障害者スポーツ体験教室等</p> <p>財 源 スポーツふくい基金等</p>	<p>6,999 [9,249]</p>
<p>全国高等学校総合体育大会開催事業 (教育庁スポーツ保健課)</p> <p>北信越5県で全国高等学校総合体育大会を開催します。</p> <p>本県開催種目 バドミントン、なぎなた、体操・新体操、ホッケー</p> <p>開 催 期 間 7月下旬～8月上旬</p>	<p>109,525 [4,850]</p>

<体育施設の整備>

国体の競技会場や選手強化の拠点となる県立体育施設を整備し、あわせて県民スポーツの普及・振興を図ります。

県立ホッケー場整備事業 （教育庁スポーツ保健課）	139,868
国体や全国高等学校総合体育大会等の選手強化の拠点として、県立ホッケー場を改修します。	[28,000]
事業内容 摩耗や損傷が著しい人工芝の張替	
財 源 共生交付金	
県立クレ射撃場環境対策整備事業 （教育庁スポーツ保健課）	26,500
国体等の選手強化と有害鳥獣駆除に従事する猟友会会員等の射撃技能の維持向上のための拠点として、県立クレ射撃場の再開に向けた整備の実施設計等を行います。	[17,100]
事業内容 実施設計	
財 源 電源交付金	
⑨ 県立久々子湖漕艇場・ボートハウス整備事業 （教育庁スポーツ保健課）	7,600
国体や全国高等学校総合体育大会等の選手強化の拠点として、県立久々子湖漕艇場・ボートハウスの整備に向けた基本設計を行います。	[—]
事業内容 基本設計、整備検討委員会の開催	
財 源 共生交付金	

◇生活に福井の文化(施策番号4113)

<文化施設のレベルアップ>

施設整備の促進や情報提供の強化などにより、来訪者の増加と利便性の向上を図ります。

⑨ 一乗谷朝倉氏遺跡レベルアップ事業 （教育庁文化課）	9,188
一乗谷朝倉氏遺跡への来訪者に対する情報提供や利便性の向上により、遺跡全体の魅力を高めます。	(雇用基金事業)
事業内容 遺跡が広く眺望できる展望地点「物見台」の整備	(3,954)
一乗谷朝倉氏遺跡資料館の大型看板の設置	[—]
福井市と連携したシャトルバスの運行（休日に資料館と遺跡内を8往復）	
来訪者に対する資料館や遺跡周辺の総合案内の実施（緊急雇用基金）	
今後の文化遺産や観光拠点としての活用についての調査・検討	
⑨ 若狭歴史民俗資料館リフレッシュ事業 （教育庁文化課）	3,536
26年度の舞鶴若狭自動車道の全線開通に合わせ、施設の展示更新やバリアフリー化などの改修を行います。	[—]
事業内容 展示基本設計、県内外からの来訪者への地域の案内機能の充実	
事業期間 24～26年度	
総事業費 446百万円	
財 源 共生交付金	

＜文化財の保全・整備の促進＞

地域の貴重な文化財の指定促進や保護を図ります。

歴史・文化のまちづくり事業（教育庁文化課） 52,092

地域の中核的な文化財の整備を集中的に進めることにより、地域の文化遺産を活かした個性的で魅力あるまちづくりを支援します。 [57,282]

事業内容 史跡等の保全・整備（一乗谷朝倉氏遺跡、白山平泉寺、丸岡城）
重要伝統的建造物群保存地区整備（小浜市小浜西組、若狭町熊川宿）

㊦ ふるさとの文化財記録調査事業（教育庁文化課） 5,289

地域の文化財の記録、調査により、国に指定を働きかけ、貴重な文化財の保護を進めます。 [—]

事業内容 県内の祭り・行事の総合調査、名勝庭園の測量調査

＜子どもたちの文化体験の充実＞

子どもたちが芸術・文化に触れるとともに、野外体験活動等を通じて、豊かな心を醸成します。

㊦ 子どもたちの芸術・文化体験交流事業（教育庁文化課） 25,968

子どもたちが本物の芸術・文化に触れる機会を増やすとともに、美術および音楽分野の活動の質を向上させることにより、将来の福井文化の担い手を育成します。 [20,455]

事業内容 県内の多様な文化活動者を地域に派遣する子ども文化塾開催（100回）
美術館・博物館での鑑賞・創作体験プログラム、学校での鑑賞会開催
県内弦楽器人口の拡大に向けた小・中学校における弦楽指導のモデル実施
美術作家を目指す高校生や若手が一流作家から学べる教室の開催
㊦ 童謡の鑑賞会を幼児とその保護者、小学生を対象に開催（10ヶ所）

事業期間 23～26年度

ふれあい文化子どもスクール開催事業（教育庁文化課） 31,422

県内の小学校5年生（約8千人）を対象に、本格的な参加体験型コンサートと併せて県立文化施設での体験授業を行い、子どもたちの感性や豊かな心を醸成し、福井の文化やふるさとの理解と関心を高めます。 [31,422]

事業内容 オーケストラとのふれあいコンサート

開催場所 県立音楽堂

出演者 プロオーケストラ、本県出身若手演奏家等

文化施設での体験授業

対象施設 美術館、歴史博物館、こども歴史文化館、恐竜博物館等

事業期間 22～24年度

こども歴史文化館展示強化事業（教育庁生涯学習課） 13,324

こども歴史文化館において、福井ゆかりの人物の生き方や業績についての展示等を充実し、子どもたちの理解や関心を高めます。 (雇用基金事業) (3,864) [13,135]

事業内容 特集展の開催（松旭齋天一没後100年展示等）

常設展パネルの充実（石塚左玄、佐々木長淳・忠次郎親子等）

㊦ 青少年体験活動施設整備事業（教育庁生涯学習課） 5,400

小中学生の野外体験や長期集団宿泊を中心とした体験活動施設として、芦原青年の家の施設整備の基本計画を策定します。 [—]

事業内容 策定委員会による基本計画案の策定

＜文化活動の振興＞

県民が文化や芸術に親しみ、ふるさとの文化や文学に触れることで、福井の文化を育てていきます。

ふくい県民総合文化祭開催事業 （教育庁文化課） 県民が広く文化・芸術に親しみ、楽しみ、学ぶことができるよう、日ごろの文化活動の成果を発表する機会を提供し、県民の文化への関心を高めます。 事業内容 ふれあいフェスティバルの開催等	12,198 [13,554]
芸術文化活動推進事業 （教育庁文化課） 先進的・創造的な芸術文化活動や地域独自の文化を保存・活用する活動を支援し、文化団体や担い手を育成します。 事業内容 地域の特色ある文化を生かしたまちづくりの支援 子どもたちによる伝統文化の継承・保存や芸術文化の活動支援 若手活動者等が実施するヤングアートフェスティバルの支援 国内外に福井の文化を発信する事業の支援	14,878 [16,971]
㊦ 福井ふるさと文学館（仮称）整備事業 （教育庁生涯学習課） 県立図書館の郷土・環日本海コーナーを改修・再編することにより、県民が郷土文学に触れる機会を増やし、文芸活動の活発化を図ります。 事業内容 基本計画案の策定と幅広い分野の資料の収集	10,550 [1,300]

（１２）「希望ふくい」のふるさとづくり

◇福井から新政策のリーダーシップ（施策番号4121）

㊦ 地域連携による政策イノベーション推進事業 （部局連携：総合政策部政策推進課、総務部税務課、農林水産部販売開拓課） 「自立と分散で日本を変えるふるさと知事ネットワーク」の交流・連携を深め、地方発の新政策を提案・実行します。 事業内容 知事会合や政策イノベーション会合の開催による新政策づくりの推進 各県の得意分野・特長を活かした全国規模での共同研究の推進 ㊦ 各県若手職員による政策塾の開催 「新たな国づくり税制調査会」の開催（別掲） 参加県の直売所等における越前水仙の販売促進（再掲） 都内アンテナショップにおける相互販売や学校給食の交流（再掲）	2,831 [1,630]
「ふるさと税制調査会」開催事業 （総務部税務課） 福井県が提唱した「ふるさと知事ネットワーク」１２県が連携して設置した「新たな国づくり税制調査会」において、税制の研究・提言を行います。 事業内容 新たな国づくり税制調査会の開催 １回 テーマ別に実務的な調査研究を行うワーキング会議の開催 ５回 各会議において税の専門家がアドバイザーとして参加	2,100 [1,915]

<p>外へ開くハイレベル県政事業（総合政策部政策推進課）</p> <p>外の優れた「知」を本県の政策形成に活かす政策連携を強化し、課題の解決や全国のモデルとなる先進施策・プロジェクトづくりを促進します。</p> <p>事業内容 各分野の第一人者からの提言等を施策に活かす政策会議の開催 大学等との共同プロジェクトによる政策課題の解決 等</p>	<p>12,165 [7,458]</p>
---	---------------------------

◇ 「選ばれるふるさと」 （施策番号4122）

<Uターン就職の推進>

県外大学進学者等に対し、ふくいの企業の説明会やインターンシップなどを開催し、Uターン就職を推進します。

<p>Uターン就職活動支援事業（観光営業部ふるさと営業課）</p> <p>ふくいの企業の魅力を理解してもらうため、都市圏での合同企業説明会等を集中的に行い、Uターン就職を進めます。</p>	<p>17,356 [17,399]</p>
---	----------------------------

事業内容 都市圏での合同企業説明会の開催
開催時期 24年12月、25年2月
開催場所 東京、大阪、名古屋、金沢
都市圏、北陸圏の主要大学での就職セミナー・説明会の開催
開催場所 東京、大阪、金沢
保護者を対象とした企業説明会および企業見学会の開催
開催場所 福井市、敦賀市
ふくい雇用セミナー（24年5月）に合わせたUターンバスの運行

<p>ふくいものづくり企業魅力再発見事業（観光営業部ふるさと営業課）</p> <p>主に県外大学で学ぶ1、2年生を対象に、夏季休暇を利用して、優れた技術を有する県内のものづくり企業の魅力を体感する企業訪問を実施し、3年生時のインターンシップ参加につなげ、Uターン就職を促進します。</p> <p>事業内容 学生の県内企業訪問（製造現場視察、技術説明等） 企業と学生による意見交換会の開催</p> <p>事業期間 22年度～</p>	<p>1,530 [1,631]</p>
--	--------------------------

<県外からの定住・交流の促進>

本県の定住関連情報提供や相談会などを開催し、県外からの定住・交流を促進します。

<p>㊦ ふるさと帰住促進事業</p> <p>（部局連携：観光営業部ふるさと営業課、産業労働部労働政策課、農林水産部農林水産振興課）</p> <p>本県の定住魅力の高さを強力に発信し、地域と新たな定住者を結びつける体制の整備など、ふるさと帰住をさらに推進します。</p> <p>事業内容 「ふるさと帰住センター」の設置（東京、大阪、名古屋） 学生・社会人のUターン就職の促進 ふくいものづくり企業魅力再発見事業（再掲） 等 福井での暮らしの体験・交流の推進 農のある生活応援実践事業（再掲）</p>	<p>39,853 [40,814]</p>
--	----------------------------

- ⑧ **空き家を活用した定住・交流の拠点施設整備事業**（観光営業部ふるさと営業課） 3,000
 市町による定住・交流拠点としての空き家改修を支援し、県外からの定住・交流を促進
 [—]
 します。

事業内容 空き家改修への支援
 補助率 県1/4（国1/2 市町1/4）
 補助限度額 1,500千円
 実施主体 市町

- ブラジル福井村開村50周年記念事業**（観光営業部観光振興課） 8,400
 ブラジル福井村開村50周年を記念し、在伯県人がスポーツ交流の場として活用する体
 育館建設に対して支援するとともに、記念式典に参加し、移住県民を激励します。 [3,000]

事業内容 ① ブラジル福井村開村50周年記念式典への参加
 開催日 24年8月5日
 場所 ブラジルサンパウロ州サンミゲル・アルカンジョ市
 コロニア・ピニャール福井村文化センター
 ② 体育館建設支援
 補助対象者 ブラジル福井県文化協会
 補助率 県1/3（設置者2/3）
 補助限度額 500万円
 （23年度300万円、24年度200万円）
 事業期間 23～24年度

- ふるさと納税寄付金活用事業**（部局連携：観光営業部ふるさと営業課、総務部財務企画課） 18,238
 「ふるさとをよくしたい」「ふるさとを応援したい」という多くの方々の善意により、
 23年1月から12月末までに、県と市町の共同受入窓口で456件、32,472千円
 [17,889]
 の寄付が寄せられました。
 このうち、県への寄付金（18,238千円）を活用し、寄付者や県民の方々が「ふる
 さと福井」を想う気持ちを持ち続けられるよう、ふるさとの未来を担う子どもたちの成長
 を応援する事業などを行います。

寄付金活用予定事業	寄付金活用額 (千円)
福井の若者のチャレンジ活動支援事業	4,000
福井ふるさと文学館（仮称）の整備事業	5,000
全国大会等での活躍を目指して、部活動（運動部）に励む高校生を 応援する事業	5,000
コウノトリを飼育・繁殖する事業	4,238

◇情報の先端的、拡大の利用(施策番号4124)

<p>携帯電話・高速インターネット・CATV施設整備事業 (総合政策部情報政策課)</p> <p>携帯電話が利用できない地域を解消するため、設備の整備を行う市町を支援します。</p> <p>整備箇所 2箇所 (福井市尼ヶ谷、白滝)</p> <p>補助率 県2/15 国2/3 (市町1/5)</p>	<p>33,054</p> <p>[32,397]</p>
<p>⑧ サーバ統合環境基盤運用事業 (総合政策部情報政策課)</p> <p>クラウドコンピューティングの技術を活用し、庁内システムのサーバ統合環境基盤を整備することにより、システムのトータルコストの削減、セキュリティの強化および障害対応力の強化を図ります。</p> <p>事業期間 24～28年度</p>	<p>96,501</p> <p>[—]</p>

行財政構造改革

予 算 額
[23年度6月現計予算額]
(単位：千円)

◇県民・市町との「共動」システム(施策番号5131)

ふるさと創造プロジェクト事業 (総合政策部ふるさと地域振興課) 77,500
[3,000]

財政支援に加え県職員の計画づくりへの参画などにより、市町とともに若者の視点を取り入れたプロジェクトを創り上げ、地域の資源を未来に引き継ぎ、全国に誇りを持って発信していきます。

実施主体 市町(実施予定 勝山市、敦賀市、あわら市、池田町、若狭町)

事業期間 3年間

補助限度額 1市町あたり1億円

補助率 ソフト事業 県10/10

ハード事業 県1/2

新しい公共支援事業 (総務部男女参画・県民活動課) 77,442
[65,387]

公共的なサービスの提供をNPO等と協力して実施する事業(「新しい公共」)等を通じ、担い手となるNPO等の自立的活動を支援します。

事業内容 新しい公共の場づくりモデル事業

県・市町とNPO等の提案型連携事業の実施

NPO等の活動基盤の強化

団体のスキルアップのための各種講座の開催

専門家による個別相談会、個別指導

災害ボランティアやプロボノ(専門ボランティア)のニーズと活動のマッチング

事業期間 23～24年度

財 源 新しい公共支援基金

㊦ **コミュニティ会館整備支援事業** (総務部市町村課) 30,000
[35,000]

地域のコミュニティ活動の拠点となる会館の整備に対して支援するとともに、地域の避難施設としても利用できるように防災用具の整備に支援します。

事業内容 会館の新築に係る建設本体工事費、付帯設備等への補助

㊦ 新築と同時に整備する発電機や簡易トイレなどの防災用具への補助

事業期間 24～26年度

補助率 県1/3 (地縁団体は市町補助の2/3以内)

補助上限額 新築工事 5,000千円、防災用具 1,000千円

◇県民に「よくわかる県政」の実現(施策番号5132)

「県政広報ふくい(仮称)」制作・配布事業 (総務部広報課) 49,994
[44,304]

県の重要施策などに関する広報を強化するため、「県政広報ふくい(仮称)」を県民に幅広く配布します。

事業内容 広報紙「県政広報ふくい(仮称)」を年6回発行し、各戸に配布

【参考】

公共事業に関する予算

予算額
(単位：千円)

補助事業（農林水産部、土木部、安全環境部）

35,086,302

社会基盤の整備を促進します。

(単位：千円)

	23年度 6月現計	24年度 当初予算	事業内容
県営漁港	1,081,460	683,435	小浜漁港の整備 等
市町営漁港	243,996	116,170	浦底漁港の整備 等
造 林	1,399,664	1,242,631	間伐、作業道の整備 等
林 道	1,005,120	1,173,539	奥越線の整備 等
治 山	1,951,113	1,755,641	復旧治山（勝山市）の整備 等
土地改良	6,783,709	6,018,993	かんがい排水施設（坂井市）の整備 等
農村総合整備	1,213,164	523,830	農業集落排水（福井市）の整備 等
農地防災	1,257,355	1,404,675	ため池（福井市）の整備 等
道 路	11,124,434	10,953,337	福井港丸岡インター連絡道路、勝山インター線整備、国道305号災害防除対策 等
街 路	1,986,741	1,095,408	戸谷片屋線の整備 等
河 川	3,356,134	3,324,450	底喰川の河川改修 等
河川総合開発	2,519,600	2,000,000	河内川ダムの整備 等
砂 防	3,050,180	2,628,050	暮見川（勝山市）の整備 等
港 湾	407,306	321,000	福井港の浚渫 等
公 園	677,656	732,199	丹南地域総合公園（仮称）の整備 等
住 宅	317,038	397,000	杉の木台団地耐震改修 等
自然公園	47,462	57,816	東尋坊遊歩道改修 等
そ の 他	766,165	658,128	
合 計	39,188,297	35,086,302	

国直轄事業負担金（農林水産部、土木部）

6,625,068

国の事業計画に基づき所要額を負担します。

（単位：千円）

	23年度 6月現計	24年度 当初予算	事業内容
農林水産部	1,954,856	2,161,666	かんがい排水事業九頭竜川下流地区 等
土木部	4,235,337	4,463,402	中部縦貫自動車道永平寺大野道路整備、 九頭竜川、日野川改修 等
合計	6,190,193	6,625,068	

県単独事業（農林水産部、土木部）

7,494,845

社会基盤の整備を促進します。

（単位：千円）

	23年度 6月現計	24年度 当初予算	事業内容
農林水産部	411,542	410,386	地すべり（高浜町）の整備 等
土木部	7,086,950	7,084,459	国道305号（越前町）、 国道476号（敦賀市）の整備 等
合計	7,498,492	7,494,845	

※23年度6月現計は、経済対策分21億円を除く